

## 全国調査とその評価に関する検討

日本家族計画協会

小長井春雄

### ■ はじめに

わが国における十代の人工妊娠中絶件数は、全体では下降を示しているものの、十代の人工妊娠中絶件数は1983年以降増加の傾向にあり、十代の子供たちに対する性教育・思春期保健教育の必要が求められている。

一方、いじめ等の社会問題もますます増大し、思春期時期の心身のケアも重要な課題となっている。このような現状を踏まえ、厚生省では、1984年度（昭和59年度）より健全母性育成事業（思春期の子供たちへの集団指導と、電話相談等による個別指導）を都道府県事業として実施して来ている。

さらに1992年度（平成3年度）より、健全母性育成事業の実績を踏まえつつ、少子化傾向に向かう社会の中で、乳幼児と接する機会の少なくなった思春期の子供たちに、検診等の場を通じて乳幼児とふれあう機会を作り、併せて生命の尊厳や性に関する知識を与え、母性や父性の涵養を図るために、思春期保健福祉体験学習（思春期における乳幼児とのふれあい体験学習／ヤング・ペアレントフッド）事業を開始した。11年目を迎えた1995年度（平成7年度）よりは、さらに地域に密着させて実施するため、この事業を子どもにやさしい街づくり事業の中の思春期の児童を健全に育成するための事業に移行させ、包括的な思春期事業として実施している。

思春期保健福祉体験学習事業は、厚生省母子保健課の報告によれば、実施後の1年を経過した平成4年度に132市町村、翌平成5年度には191市町村（前年度比44.7%増）、平成6年度には252市町村（前年度比31.9%）と、毎年大幅な実施増を示している。このような増加が見られる背景には、本事業が時代のニーズにそった事業であることがある。

そこで、本事業の実施状況を把握し、より効果的な事業とするため、各地域での実施状況を把握し、本事業をより効果的ならしめる方法について検討

を試みた。

### ■ 研究方法

厚生省母子保健課の報告による平成6年度思春期における保健福祉体験学習実施市町村252個所に加え、同類の事業を母子保健のメニュー事業の補助外で実施していると思われる46の市町村ならびに保健所の計298個所に対し、15項目の質問項目からなる調査票を送付した。集計は平成8年2月16日までに報告のあった232個所から未実施地区と、市町村別集計を行う必要から、市町村名の記載のない保健所実施報告ならびに健全母性育成事業と思われる報告を除く、212の市町村報告について集計を行った。

質問項目は①実施地区名、②人口、③出生数、④補助金の有無及び金額、⑤開始年月日、⑥対象校（小学校・中学校・高等学校別）対象学年児童・生徒数、参加数（男女別）、開催回数、参加人数、活動時（平日・学科名／土曜日／休暇中）、実施時間、⑧担当者、⑨教育委員会・学校との協力の有無、⑩今後の展開、⑪事業概要（名称・プログラム・教材）、⑫評価方法及びその対象、⑬成果、⑭問題点・課題、⑮効果ならしめるための提案である。

本調査では実施主体が保健所であっても、市町村との共催または、協力を得ているものについては集計に含めた。また、多少内容の異なるものであっても思春期保健福祉体験学習事業の趣旨に沿う形で実施されているものについても集計に含めた。

### ■ 研究調査結果

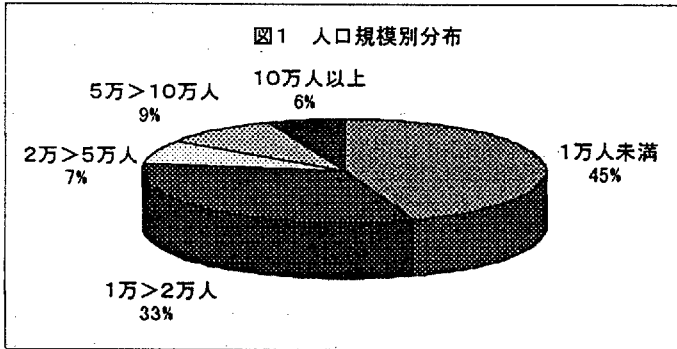
#### 1. 実施市町村の概要

本調査の実績報告のあったものについて都道府県別に見ると、東京、大阪、鳥取、長崎、鹿児島を除く42道府県（89.36%）で実施となっている。その内実施の多い県は、兵庫が31市町村（14.62%）、続いて佐賀の11市町村（5.19%）、大分の10市町

村(4.72%),福島・山梨・長野の9市町村(4.25%),茨城の8市町村(3.77%)となっている。以下、調査結果の概要について列記する。

1) 人口、出生数

実施市町村の概要を調査項目から見ると、人口規模の平均は36,695.30人(標準偏差



115,175.65)、出生数の平均は358.81人(標準偏差1,084.37)であった。

今回の調査では、実施市として神戸市(人口1,518,982人、出生数13,833人)が含まれているので、人口・出生の平均も多少大きくなっている。

人口規模別分布では、1万人未満が94市町村(44.34%)、1万人以上2万人未満が70市町村(33.02%)、2万人以上5万人未満が15市町村(7.08%)、5万人以上10万人未満が20市町村(9.43%)、10万人以上が13市町村(6.13%)となっている。(図1)

人口2万人未満の市町村が全体の78%弱を占め、人口規模が小さい町村での実施割合が高い傾向にある。しかし神戸市に代表されるように、人口規模の大きな都市でも本事業を実施し始めたことは、本事業が新たな発展段階にきた事を物語るものである。

ちなみに人口10万人以上についての規模順では、神戸市について宇都宮市(栃木県)の429千人、和歌山市(和歌山県)の400千人、平塚市(神奈川県)の252千人、富士市(静岡県)の231千人、呉市(広島県)の212千人、宇治市(京都府)の182千人、高岡市(富山県)の176千人、ひたちなか市(茨城県)147千人、小松市(石川県)の108千人、飯田市(長野県)の106千人、半田市(愛知県)の106千人、酒田市(山形県)の101千人となっている。

2) 予算額、補助金額、一般財源

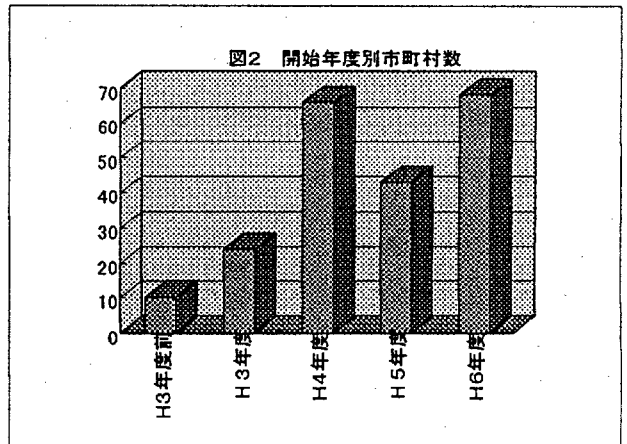
本事業実施における予算額の平均は104,213.06円(標準偏差125,444.21)、

補助金額の平均は66,296.07円(標準偏差82,832.25)、一般財源からの補助金額の平均は39,012.14円(標準偏差48,400.00)となっている。

集計にあたっては、検診費等を含むと思われるものについてはあらかじめ除外したが、複数のメニュー事業実施等のために個別事業の予算明示は難しいとする市町村もあり、必ずしも、これら金額が本事業実施についての的確な予算かどうかには検討を必要とするところであるが、一つの目安として考察する事は可能と思われる。

3) 開始年度

開始年度は平成6年度が最も多く68市町村(32.08%)、続いて平成4年度の66市町村(31.13%)、平成5年度の43市町村(20.28%)、平成3年度24市町村(11.32%)、平成2年度以前10市町村(4.72%)、未

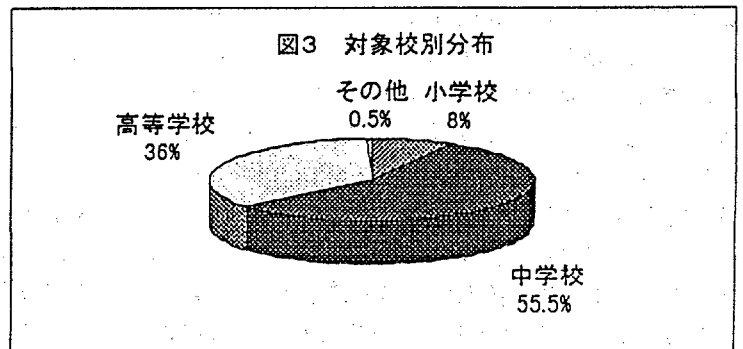


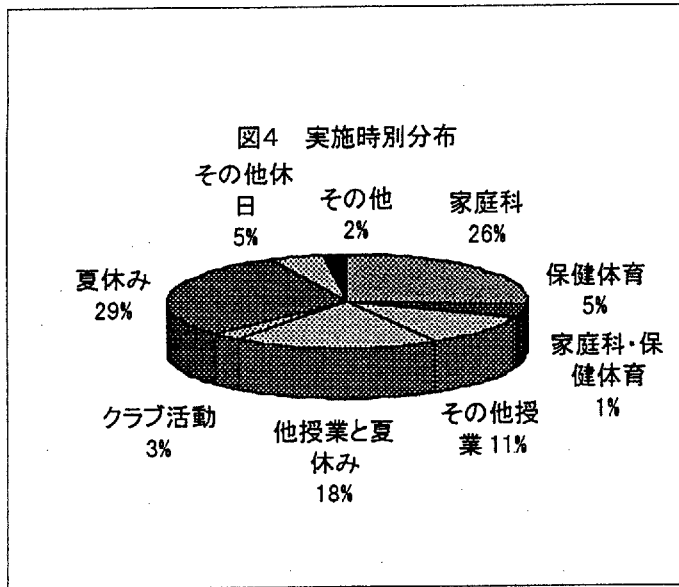
記入1市町村となっている。(図2)

4) 実施校

本事業を実施している対象について、学校別に考察すると、小学校が18市町村(8.26%)、中学校が121市町村(55.50%)、高等学校が78市町村(35.78%)、その他、ガールスカウトを対象とした市町村が1(0.46%)となっている。(図3)

またその内、小学校と高校で実施する市町村が4市町村、中学校と高校が3市町村、小学校と中学校





育等教科との組み合わせが2市町村(0.91%)、夏休みが66市町村(30.14%)、冬休み・春休み・休日が10市町村(4.56%)、その他5市町村(2.28%)となっている。(図4)

7) 実施時間

実施時間の平均は186.91分(標準偏差102.79)である。100-150分が最も多く64市町村(35.96%)、続いて300分以上33市町村(18.54%)、151-200分が28市町村(15.73%)、100分未満が28市町村(15.73%)、201分-300分が25市町村(14.04%)となっており、中には宿泊研修の報告も2例あったが、実施時間の集計からは除外した。(図5)

8) 実務担当

実務担当は、全市町村において保健婦が中心であるのは言うまでもないが、子どもたちが参加する事業内容に応じて、医師、助産婦、看護婦、保母、

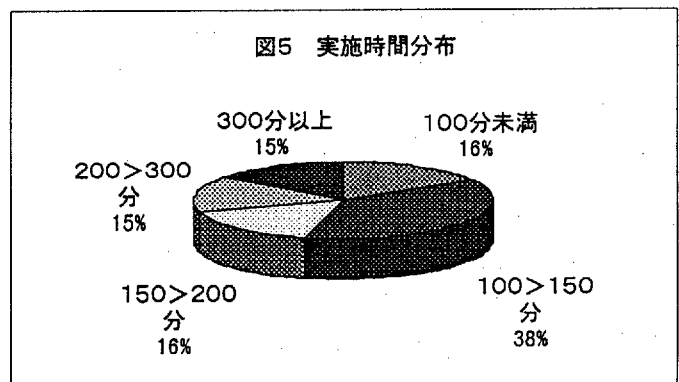
が1市町村の計8市町村で複数の組み合わせで実施をしている。

5) 対象数、参加人数

対象数の平均は226.80人(標準偏差340.86)、参加人数の平均は56.29人(標準偏差79.54)、男子の平均は18.41人(標準偏差28.93)、女子の平均は33.32人(標準偏差34.13)となっており、女子に比べて男子の参加が少ない。

6) 活動時間帯

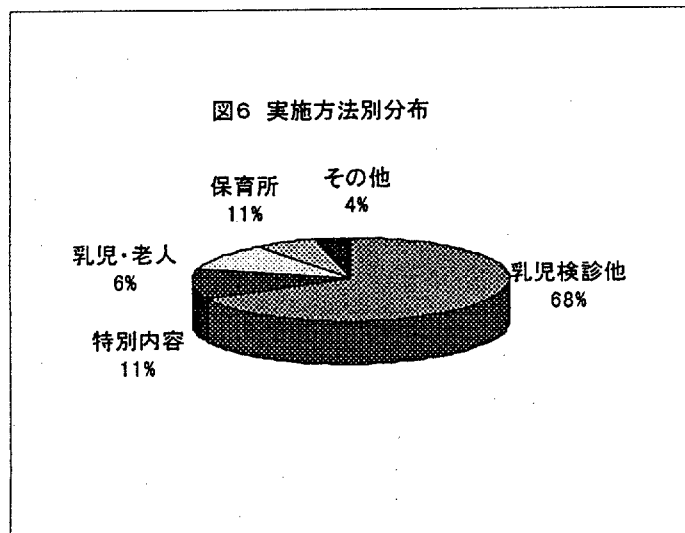
活動時間帯では、家庭科が57市町村(26.03%)、平日でのその他の授業・学級活動等が23市町村(10.50%)、平日授業または学校行事と夏休みの組み合わせが40市町村(18.26%、内12市町村は家庭科との組み合わせ)、保健体育が10市町村(4.57%)、クラブ活動等が6市町村(2.74%)、家庭科と保健体



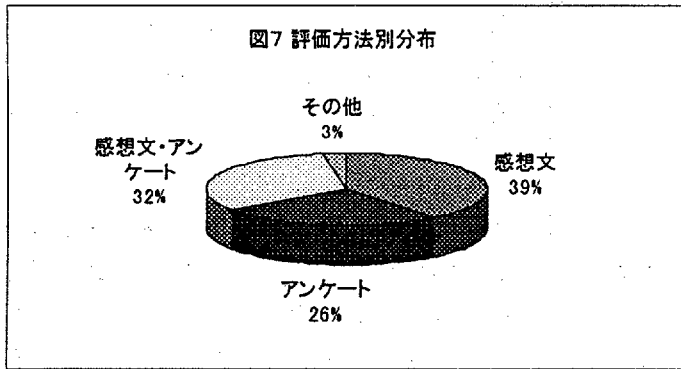
母子保健推進員らが参加している。実施に際し、学校側から養護教諭が加わる市町村が76(44.70%)、家庭科、担任あるいは保健体育ら教師が加わる市町村が30(17.64%、内14市町村は養護教諭と両方の参加)となっている。

9) 方法

体験学習の実施方法としては、乳児検診の場を中心とする乳幼児関連事業が最も多く146市町村(67.91%)、特別プログラムとして単独内容での実施が24市町村(11.16%)、保育所が24市町村(11.16%)、赤ちゃんとのふれあいに加え老人施設での体験を実施するところが13市町村(6.05%)、その他8市町村(3.72%)となっている。(図6)



10) 教育委員会・学校との連携



教育委員会及び学校との連携では連携が無いと答えた市町村は7市町村(3.48%)にすぎず、194市町村(96.52%)が教育委員会及び学校との連携の中で本事業を実施している。特に連携はないと答えた市町村はいずれも夏休み及び冬休み中の実施であり、広報等による公募であった。

11) 事業概要 (名称・プログラム・教材)

事業名は、「思春期における保健福祉体験学習」、「赤ちゃんふれあい体験学習」あるいは、それに類似する名称を使用する市町村が159市町村中126市町村(79.24%)であり、他は「1日お母さん教室」、「母と子のふれあい教室」、「サマースクール」、「思春期セミナー」などである。

プログラムは、ほとんどの市町村で事前研修の一環として、妊娠から赤ちゃんの成長をからめて性教育・思春期保健指導を実施し、その後体験学習の諸注意へとつなげている。体験学習では赤ちゃんや幼児とのふれあいに併せ、離乳食の調理や試食等が組み合わされている。

教材では、性教育の一環として、女生徒には月経記録ノート(ヤングメモリー・レディースメモリー)

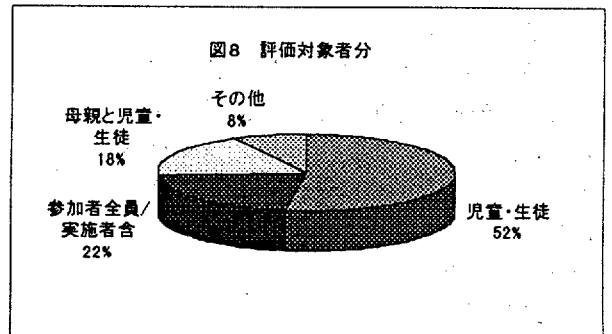
の使用や、性教育パンフレット、母子健康手帳、避妊具等の実物が使用されている。また胎児模型や妊娠経過解説指導教材(マグネルディスプレイ)、ビデオ、沐浴人形、ベビー服、離乳食模型等が使用されている。

12) 評価方法及び対象

評価方法は、感想文が68市町村(39.53%)、アンケートと感想文が55市町村(31.98%)、アンケートのみが44市町村(25.58%)、座談会等その他が5市町村(2.91%)となっている。(図7)

評価対象は、児童・生徒が90市町村(52.33%)、実施者を含む参加者全員が37市町村(21.51%)、母親と児童・生徒が31市町村(18.02%)、実施者を除く参加者、実施者のみ、母親のみ等が14市町村(8.14%)となっている。(図8)

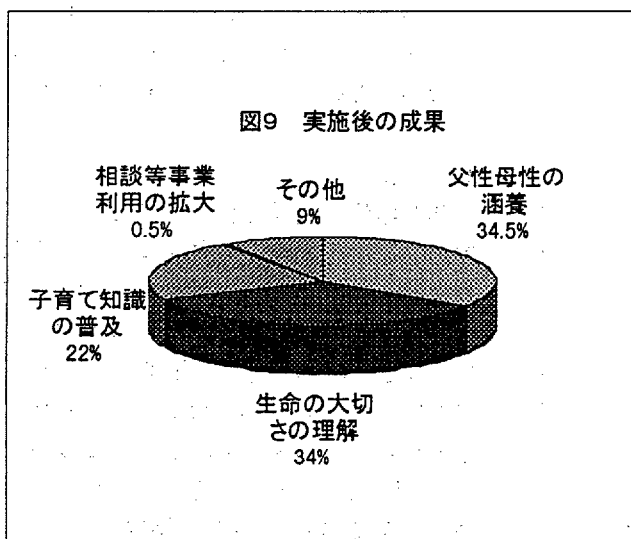
13) 成果

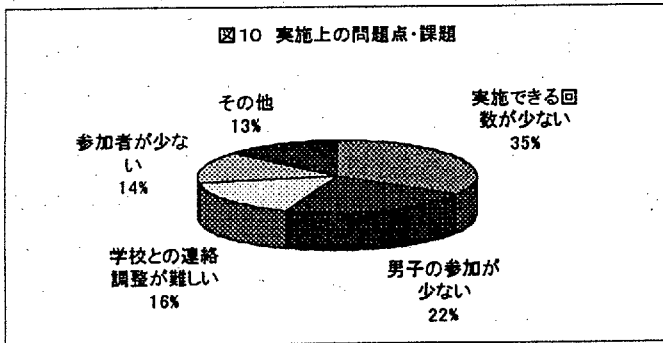


成果としては、①父性・母性の涵養が139市町村(34.58%)、②生命の大切さの理解が135市町村(33.58%)、③子育てに関する知識の普及が89市町村(22.14%)、④母親教室、育児相談の公的機関の利用が増したが2市町村(0.50%)、その他が37市町村(9.20%)となっている。(図9) その他の内容では、親への感謝を挙げた所が12市町村と最も多く、進路への参考、保健婦・助産婦等の仕事への理解促進、親子の話し合いのきっかけ、赤ちゃんへの理解等となっている。

14) 問題点・課題

問題点・課題では、①実施できる回数が少ないが95市町村(33.69%)、②参加者が少ない40市町村(14.18%)、③男子の参加が少ないが62市町村(21.99%)、④学校との連絡調整の難しさが46市町村(16.31%)、⑤ボランティアの理解が得られない2市町村(0.71%)、⑥その他37市町村(13.12%)であった。(図10) その他の項目では学校でのカリキュラム上の問題を挙げるところが多く、反面、受入側の体制のやり繰り等の問題を挙





げている。

15) 体験学習の効果を高めるための提案

効果的ならしめるための提案では、指導マニュアルの希望が最も多く27市町村(32.93%)、続いて指導者研修会等の開催が26市町村(31.71%)、学校保健との連携が12市町村(14.63%)、実施事例集の作成が9市町村(10.97%)、参加者は配布用テキスト等が4市町村(4.88%)、その他4市町村(4.88%)となっている。(図11)

■ 考察

本事業実施にあたって、「実施できる回数が少ない」を挙げた市町村が95(33.69%)と、問題点・課題の中では最も多かった。その理由は、①実施したくても通常業務が忙しくできない、②出生が少ないため参加生徒数と赤ちゃんの数がアンバランス等となっている。

本事業は市町村事業として位置づけられているため、実施主体は市町村である。しかしその発祥は和歌山県で実施された県単独事業にあり、その後、和歌山に続く形で各県・保健所が推進役として進めてきた事業だが土台となっている。市町村事業となった現在でも、県・保健所の役割は大きい。たとえば本調査で31市町村と最も多くの実施をしている兵庫県を取れば、実施主体は市町村であっても、その牽引車としての役割は保健所であり、そのことの帰結が実施市町村数増へとつながっている。このような例は兵庫県以外でも、実施例の多い各県に共通する傾向である。

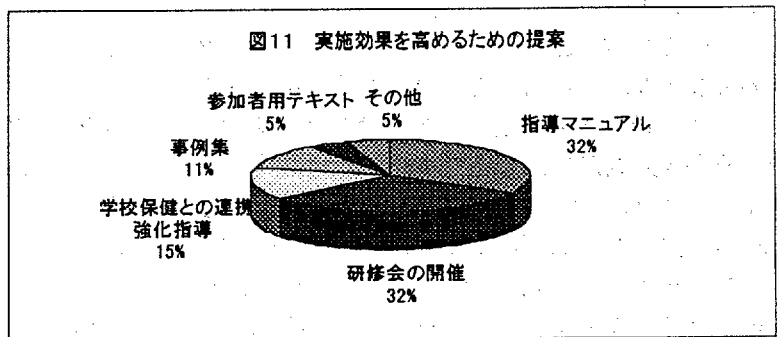
本事業が、保健所の協力を得られて実施できれば、実施したくともスタッフの少なさで実施できない市町村への支援も可能であり、いずれ市町村独自での実施に向けて、弾みをつけるための効果的な展開が図られると考える。今後保健所法の改正によって、保健所の機能が変わってくるかと思

われるが、本事業の意義が高いだけに、このような事業への保健所の支援は継続的に必要ではないかと考える。

出生数の少ない地域においての実施は、ふれあいの対象となる乳幼児の確保が大きな問題となっている。その工夫として、乳児のみならず保育園児等とのふれあいを行うところが一般的である。さらに老人とのふれあいを含め、赤ちゃんから老人までの生涯にわたってのふれあいを実施するところも少なくない。

本事業は乳幼児とのふれあいが主目的ではあるが、その内容は各地域の実状の中で工夫され、実施するのが望ましいと考える。

本事業は対象者が児童・生徒であり、学校との連携の中で実施するのが最も効果的を得た実施方法である事は言うまでもない。しかし学校との連携の難しさは、46市町村がその難しさについて挙げてい



ることから見ても容易に想像がつく。とはいえ実に96%余の市町村がこの壁を乗り越え、何らかの形で教育委員会・学校との連携を持つ努力を重ねながら本事業を実施している。実施にあたっては、まず、同じ役所内の教育委員会と相談、教育委員会のイニシアチブのもとに対象校の選定、学校長との連絡、あるいは参加の呼びかけ行ってもらい実施をするという形が一般的である。その結果、実施市町村の60%が、学校の授業あるいは行事の中での実施となっている。実施できても、試験後の時間、始業式・終業式の後の時間を利用して等、限られた時間の中でのやり繰りでの変則的な実施という例も少なくないが、学校現場と直接つながりのなかった保健行政と学校との連携の取り組みが、一步一步成し遂げられていることの意味は、極めて重要である。本事業実施にあたり、中には乳児検診の場を学校に移す等の努力をしている市町村例もあった。このような例は、本事業の参加者のみならず、実施校の教師や生徒に、保健業務の紹介にもなり、効果的であると思われる。

学校での実施科目としては、保育と関連を持つ

家庭科のカリキュラムの一環としての実施が最も多いが、どの実施形態も、赤ちゃんとのふれあいをきっかけとする「性教育/思春期保健教育」を事前学習として実施しており、現行の学校教育で欠けている部分の実質的な補完の役割を、本事業が果たしていることがわかる。学校側が本事業を認める意義は、実施時間が100分未満はわずか16%にすぎず、平均実施時間が180分余という事実の中で読み取ることができる。しかし、平成7年度より、土曜日が1日から2日となった事で、カリキュラムの編成が一層難しくなり、平成7年度は中止との報告が3市町村あった。今後完全土曜日の方向も示唆されている中で、実施時期/時間帯については、より一層、現場サイドでの緊密な連携による検討が必要となろう。

一方、実施側の問題点として男子の参加が少ないをあげる市町村が62市町村(21.99%)あった。確かに、参加者の平均は男子18.41人に対して女子33.32人であるので、およそ男子1人に対し女子2人の参加となっている。男子の参加は年齢が増加するに従い難しさを増しており、高校では参加者の男子平均人数が12.5人、女子35.61人、男子1人に対して2.85人、中学では男子21.9人、女子33.8人、男子1人に対し女子1.54人、小学校では男子13.84人、女子20.74人、男子1人に対し女子1.50人となっている。したがって、男子の参加を求めるのであれば高等学校よりは中学校、中学校よりは小学校と、学年が下がるほど参加を獲やすい傾向にある。小学校での実施率は全体の8.2%と低い。二次性徴が始まる時期でもあり、中学生のように受験等で追われる要素も少ないので、目的によっては、実施しやすい対象として考慮するに値すると思われる。なお実施市町村での小学校の対象者は6年生が中心であり、内容も事前学習に加え乳児検診を中心とする体験学習であるので、本事業の一般的傾向と大差はない。

次に本事業を効果ならしめるための提案について、

指導マニュアルならび指導事例集、研修会の実施希望が合計で62市町村(75.87%)と多く寄せられている。いずれも本事業をさらに推進し、効果を高めていくことを切願する内容である。

研修会に関しては、日本家族計画協会が厚生省の後援を受け、毎年1回東京で、思春期保健事業研究会として、本事業の事例研究を含め開催を行っている。また平成5年度には、日本家族計画協会がブロック別母子保健指導者研修会のテーマとして本テーマを取り上げ、事例研究を実施するなど普及を図っている。平成6年度に本事業実施市町村が増えた背景には、このような場が各地で提供された事も一つのきっかけとなっていると推察される。このように研修の意味は非常に高いと思われるので、今後も継続実施をしていく必要がある。指導マニュアルや事例集についても同様であり、できるだけ早い機会の刊行が望まれるところである。

## ■ まとめ

実施市町村が行っている評価にも見られるとおり、本事業の成果は少なくとも短期的にはその意義が高いことは疑う余地はない。本事業の効果を高めていくためにも継続的実が望まれるところである。そのためには、実施しやすい環境作りが必要である。学校教育あるいは学校保健との連動が図られればそれにこしたことはないが、現在はまだ全市町村の10%にも満たない状況であるので、この課題については各市町村の担当者の努力を期待する所である。しかし、そのような努力をサポートするためにも、指導マニュアル、事例集、あるいは事例研究会、研修会等の拡充を通じ、本事業の推進を図ることが必要であろう。

以上の調査結果を踏まえ、効果的ならしめるための具体的方策検討を今後する必要がある、それが本事業の長期的効果を促進することにつながることを考察する。

平成6年度春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	人口	出生数	予算額	補助金	一般財源	開始	小学校	中学校	高等学校	対象数	参加計	男女	活動時	時間(分)		
北海道	釧路市	21,588	310	89,000	59,000	30,000	H4/10	1中学			136	34	18	16	平日・独自カリキュラム	120	
	滝川市	49,049	453	71,580		S6/18				市立西	11	0	11	平日・家庭科	90		
	日高町	2,432	22	132,920	88,000	44,920	H3/8			日高高定時科	16	16	6	9	平日・産業学習	150	
	厚岸町	13,624	144	30,000		H5/11				高/3組の内1組・他は講話	120	40	18	22	保健体育	90	
	元町町	6,874	89	300,000		H6/4	1小			町立高/延2回	237	39	9	30	夏休み	150	
	青森	むつ市	3,820	36	35,500	35,500	H4/1				中/延2回	40	16	0	16	家庭科	120
		金木町	12,647	95	55,930	0	55,930	H4/10	1中			80	46	0	46	平日・家庭科	120
		中里町	12,472	107	121,365	91,375	29,990	H7/1	中			18	9	9	平日	110	
		十和田湖町	6,720	58	119,080	79,390	39,690	H6/6	2中/延4回			100	38	19	19	平日・学年行事及ホームルーム	100
		相馬村	3,802	38	175,934	107,000	68,934	H4/10	1小学校			284	284	74	68	家庭科・保健体育	100
六戸町		11,163	102	237,886	156,666	81,226	H3/11				146	146	83	63	平日・家庭科	120	
深浦町		10,018	86	232,000	155,000	77,000	S5/11				131	5	0	5	夏休み	90	
岩手大森町		19,325	172	20,000	12,836	7,146	H3/8				202	14	0	14	夏休み	150	
大迫町		7,774	60	60,000	60,000	H6/8					22	6	16	平日/家庭科・その他	170		
宮城		大和村	22,312	222	178,190	165,000	13,190	H6/10			3	38	5	33	夏休み/1泊2日,及び日曜日	270	
秋田	涌谷町	20,760	146	565,000	282,000	283,000	H3/8	1中学			201	14	0	14	冬休み	270	
	秋田	鷹巣町	23,303	170	44,621	29,747	14,874	H6/12			100	13	0	13	夏休み	375	
	合川町	8,786	71	73,000	51,000	21,900	H6/7	1中学			113	13	0	13	夏休み	270	
	森吉町	8,892	65	36,000	24,000	12,000	H5/7				26	26	11	15	平日2日/理科・学級指導	180	
	阿仁町	5,020	37	25,000	16,000	9,000	H5/12	1小学校6			109	123	58	65	土曜日・夏休み/各1回	270	
	協和町	9,746	63	63,249	41,510	21,739	H5/8				376	20	10	10	夏休み/春休み	195	
	川西町	21,200	163	311,660	196,000	115,660	H4/8				136	16	4	12	平日授業の中	120	
	小国町	10,920	96	0	0	0	H6/9				473	20	0	20	県立/保健専攻・家庭科・町立/他	110	
	白鷹町	18,239	166	47,000	31,000	16,000	H6/10	1中3年			46	0	46	保健体育	180		
	朝日村	6,470	70				H4/3				800	49	4	45	家庭科1回・夏休み4回/希望者	65	
福島	天童市	59,357	683	122,000	81,000	41,000	H4/4				153	18	0	18	家庭科	330	
	酒田市	101,155	1021	107,000	72,000		H4/12				34	24	10	10	休日	180	
	寒河江市	43,055	419	61,078	40,000	21,078	H6/8	1小5-6			300	21	0	21	夏休み	160	
	福島	河北町/HC	22,282	177	0	0		H6/7				20	2	18	家庭科	60	
		伊南村	2,100	19		28,980		H4/3	2年生全員			24	24	12	11	保健体育	300
		清川村	3,781	40	7,000	0	7,000	H4/7	2中3延2回			92	30	5	25	夏休み/赤ちゃんクラス120分/介護体験420分	360
		昭和村	2,190	3	47,380	31,000	16,380	H6/8	2・3年生			39	9	2	7	夏休み	390
		柳津町	5,211	50	98,600			H6/4	1中学			141	28	7	21	夏休み	120
		山都町	5,020	32	15,000	0	15,000	H4/8	1中学			51	28	15	13	夏休み	120
		会津坂下町	20,562	175	18,744	12,370	6,374	H6/8				367	20	10	10	夏休み	180
新地町		9,044	88				H3-5実施										
塩川町		10,620	102	10,000	0	10,000	H3/8	1中			141	8	0	8	夏休み	240	
栃木		宇都宮市	429,132	4,580	253,280	168,654	84,426	H4/8	5中3延8回			1,505	98	39	59	2日コース/①平日特別授業全員,②夏休み各回20名	240
群馬	石岡市	52,305	507	429,300	286,000		H5/8	中/延2回			700	32	1	31	夏休み	330	
	上三川町	26,558	335	0	0	0	H4/7	3中2-3延2			36	2	34	夏休み	240		
	大泉町	40,871	581	382,000	254,000	128,000	H5/1	3中延3回			36	36	2	34	夏休み	330	
	大岡町	23,619	246				H4/4	1中延3回			1,496	41	9	32	夏休み	120	

平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覽

県名	市町村名	人口	出生数	予算額	補助金	一般財源	開始	小学校	中学校	高等学校	対象数	参加計	男	女	活動時	時間(分)
茨城	草津町	8,214	67	76,430	50,000	26,430	H4/7	1中			89	48	41	平日(事前学習)・夏休み(体験)	360	
	石岡市	52,353	555	218,737		H5/8		3中延6回			449	32	1	31	夏休み	180
	下妻市	35,379	358	44,000	28,000	16,000	H6/7			1県立高	662	35	0	35	夏休み	360
	ひたちなか市	147,133	1679	11,910	7,940	3,970	H6/8			2県立高/延2回		21	4	17	夏休み	150
埼玉	八千代町	25,327	256			H3/7		1中			118	59	59	平日/家庭科	420	
	山方町	8,912	63	0	0	0	S60/7	1中			45	0	45	夏休み・冬休み	360	
	千代川村	9,382	93	20,899	13,962	6,963	H3/12	1中2-3年			29	0	29	夏休み	330	
	石下町	22,987	225	42,688	28,458	14,230	H4/8	2中2日延4			429	6	0	6	平日	390
千葉	北浦町	10,875	76	9,005	9,005	0	H4/10	1中			140	15	7	8	平日・家庭科	120
	戸田市	84,482	1,363	55,800	36,900	21,900	H7/1	1中3年		県立高1-3年希望者	862	14	0	14	夏休み中2回実施	180
	北本市	69,237	762	37,130	24,753	12,377	H6/7			83	79	34	45	平日/学級活動	120	
	鎌ヶ谷市	82,673	719	107,027	71,351	35,878	H6/6	小6/延3回			461	105	33	72	第2土曜日・夏休み・冬休み	180
神奈川	城南町	11,672	83	211,740	141,160	70,580	H5/8		2中延28回	高	124	124	0	124	第2土曜・夏休み	450
	平塚市	252,222	2,434	523,000	348,000	175,000	H5/7		2中延2回	高1-3希望者16校延7回	1,400	10	0	10	夏休み	210
	南足柄市	43,559	428	6,000	4,000	2,000	H6/8				180	9	0	9	夏休み	210
	中条町	28,782	294	37,500	24,975	12,525	H6/4			1県立高	20	10	0	10	夏休み	200
新潟	魚津市	49,008	447	20,000	0	H5/7		小5-6/延2回			349	61	23	38	夏休み/平日	180
	高岡市	175,998	1,507	267,000	178,000	89,000	H4/4		2中延2回		345	13	1	12	平日・家庭科	130
	蒲中町	31,067	314	217,778	145,185	72,593	H4/7		3中延6回		82	6	56	夏休み	300	
	蒲光町	21,599	176	4,096	2,730	1,366	H5/10		1中	6高合同	430	12	0	12	夏休み	390
石川	加賀市	69,356	606	162,900	108,000	54,900	H4/4		1中	県立高/延2回	500	65	2	63	平日(新活動)・土曜日・夏休み	240
	小松市	108,240	1,152			H4/					155				家庭科の授業は155名/体験は夏休み・土曜日	
	寺井市	14,800	150	102,000	88,000	34,000	H4/8			1県立高/延6回	421	21	2	19	夏休み	120
	志達町	7,893	55	19,537	13,000	6,537	H6/8	2小/延2回		町内在住高校生	111	141	56	85	夏休み	150
福井	志賀町	16,682	168	232,789	155,000	77,789	H6/7		1中		18	18	0	18	平日・クラブ活動時	390
	福上町	14,814	147			H6/8					144	8	2	6	夏休み	270
	坂口町	12,383	116	324,000	235,000	89,000	H6/8		1中延4回		150	8	0	8	夏休み	180
	清水町	9,913	87	155,000	103,000	51,667	H4/7		1中3年/延2		195	7	0	7	夏休み	210
山梨	松岡町	9,800	90	40,000	26,666	13,334	H6/8		2中/延2回		56	56	0	56	平日・家庭科	120
	小浜市	33,973	334	71,132	47,421	23,711	H6/7				60	58	33	25	平日・家庭科	150
	博多町	13,409	130	279,300	156,000	123,000	H5/2			県立商業高1-2年家庭クラブ	54	27	12	15	平日、事前学習は全員、体験学習は半分	90
	御坂町	11,794	141	0	0	0	H5/8	1中		県立高3年	304	41	20	21	平日1日(公文書)	435
長野	埴川村	4,404	41	0	0	0	H6/1	1中		中1,中3	38	26	12	14	夏休み・春休み	210
	八代町	9,973	95	3,000	0	3,000	H5/8	1中		県立商業高/延2回	15	15	4	11	中1ホーラム/中3家庭科	180
	西桂町	4,887	67	58,190		H4/4			県立高/延3回	176	74	7	65	平日・家庭科/生活科(選択保育)	180	
	小淵沢町	5,663	61	102,828	88,000	34,628	H3/3	1中			200	36	0	36	保健体育	260
佐久	大泉村	4,014	30	50,000	0	50,000	H4/12	1中			15	15	4	11	中1ホーラム/中3家庭科	180
	徳島町	18,309	172	276,500	184,000	92,500	H4/12	1中/延2回			176	74	7	65	平日・家庭科/生活科(選択保育)	180
伊那	武川村	3,621	28			H4/3					15	15	4	11	中1ホーラム/中3家庭科	180
	奈川村	1,222	15	0	0	H6/12					200	36	0	36	保健体育	260
伊那	佐久市/佐久HC	63,678	704	50,000	0	50,000	H6/11			県立商業高/延2回	176	74	7	65	平日・家庭科/生活科(選択保育)	180
	伊那市/伊那HC	62,290	713	390,000	280,000	130,000	H2/4				176	74	7	65	平日・家庭科/生活科(選択保育)	180



平成6年度恩恵春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	人口	出生数	予算額	補助金	一般財源	開始	小学校	中学校	高等学校	対象数	参加計	男女	活動時	時間(分)
茨城県	水戸市	14,093	134	0	0	H6/11				高		13	4	週末・終了後	195
	松戸市	9,200	80	0	0	H6			中	高		124	56	68 家庭科	80
	北茨城町	5,169	47	131,520	87,000	H4/11			中	高		101	59	42 家庭科	90
	取手市	106,474	1,037	19,000	0	H5/9				高/延9回		900	80	20 60 家庭科	180
	成野町	23,649	194	28,000	0	H3/8				県立高/延2回		312	55	0 55 家庭科	210
	大町市	31,477	299	18,480	12,000	6,480	H4/7			県立高/延3回		36	3	35 家庭科2回(性教育/事前研修)・夏休み(体験)	280
	高萩市	3,597	42	100,000	66,000	34,000	H4/4	2小4-6年		1中/延6回		197	200	95 105 夏休み/家庭科学習・登校日	150
	高山市	68,105	626	320,000	213,000	107,000	H4/B			中3/延2回		55	25	30 平日・家庭科	150
	東白川村	3,393	11	21,630	0	H6/8				1中/延4年		2,517	27	0 14 夏休み・2日コースで実施	240
	国府町	7,946	73	50,000	33,000	17,000	H6/4	1小/4年		1中延6回		34	34	19 15 夏休み・夜	60
静岡県	笠原町	12,100	96	0	0	H6/8			1中		270	3	0 3 夏休み	540	
	富士市	231,118	2,561	677,000	451,000	226,000	H3/12			県立2・市立1・私立1/延5回		400	3	0 3 夏休み	390
	島田市	75,807	753	485,768	323,000	162,768	H3/8			5中延8回		1,470	105	28 77 平日・その他	180
	知立市	56,289	821	0	0	H7/2			1中		922	148	14 134 夏休み	180	
	半田市	108,041	1,200	20,600	13,733	6,867	H5/			県立・県立定時制・4年/延2回		209	4	0 4 平日	390
	長島町	14,993	107	142,150	94,000	48,150	H6/4			1中		32	26	0 28 平日・卒業にあたって	195
	甲西町	39,000	0	64,350	64,350	0	H3/8			1中3年		200	23	0 23 家庭科:保習学習/夏休み:体験(希望者)	240
	燕荘町	8,118	76	45,000	33,565	0	H5/5			1中3年延2		95	52	0 52 家庭科	160
	宇治市	182,287	1,676	587,000	391,000	196,000	H5/4			2県立高延5回		520	228	52 176 平日家庭科4回/土曜日	110
	神戸市	#####	13,833	274,000	274,000	0	H6/			1市立1-2年定時制工業1私立女子		45	10	35 平日・その他授業/保健所で実施	120
兵庫県	三原町	16,921	170	0	0	H4/7				県立高1-2年保健委員希望者		16	0	16 夏休み	150
	西淡町	13,435	116	0	0	H4/4				県立高		160	4	0 4 夏休み	120
	緑町	6,051	58	46,000	30,000	15,000	H4/8			県立高		468	7	0 7 夏休み	120
	篠山町	22,614	184	27,000	27,000	0	H3/7			1中		60	30	0 30 夏休み	180
	村岡町	7,444	51	42,750	28,000	14,750	H5/7			高2/延4回		120	87	71 80 家庭科・夏休み	60
	三木市	79,224	547	58,170	0	H5/10				2中/延3回		382	106	53 53 平日・家庭科	150
	吉川町	7,674	60	38,000	25,000	13,000	H4/4			中/延4回		106	56	0 56 家庭科	230
	夢前町	21,866	205	12,000	0	H4/9			中			120	15	6 9 夏休み	180
	安曇町	5,881	57	58,610	39,000	19,610	H4/11			1中		96	46	0 46 平日・家庭科	60
	一宮町	11,992	119	70,300	46,000	24,300	H4/11			県立高校		200	17	6 11 平日	130
徳島県	波賀町	5,351	55	10,000	6,000	4,000	H6/12			県立高		200	14	0 14 平日・クラブ活動時	120
	佐用町	9,268	64	6,800	6,800	0	H6/7			中/延2回		132	15	0 15 夏休み/1泊2日、及び日曜日の計3日	110
	三日月町	3,660	25	37,000	24,000	13,000	H4/12			中		41	26	15 平日・学級活動	150
	豊岡市	47,500	500	27,528	18,350	9,176	H5/7			2中		1,790	30	0 30 夏休み・2日コースで実施	150
	竹野町	61,000	50	40,000	33,500	0	H4/8			中3		41	10	0 10 夏休み	120
	日高町	19,251	189	15,000	10,000	5,000	H5/8			県立高		39	18	0 18 夏休み	150
	出石町	11,173	97	68,110	22,703	45,406	H6/12			1中3年		15	0	15 平日	150
	香住町	14,864	150	60,000	40,000	0	H6/12			中			4	2 2 夏休み	100
	塩崎町	19,454	204	25,750	17,167	8,583	H6/9			県立高		106	20	7 13 平日・家庭科クラブ活動	45
	海野町	10,127	126	49,000	0	H6/7			1中延3回			126	83	42 41 夏休み終業式・始業式	120
香川県	上郡町	19,328	132	178,000	118,000	60,000	H5/4			1中延3回		149	14	6 9 冬休み	330
	中町	11,919	124	60,000	20,000	40,000	H4/7	1小		県立高家政科保習選択/延2		18	18	0 18 平日	180
	坂室町	17,508	140	67,000	44,000	23,000	H3/7			県立高/延4回		160	13	0 13 平日・家庭科/夏休み・春休み	60
	南条町	21,607	215	22,485	0	H5/4									

平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	人口	出生数	予算額	補助金	一般財源	開始	小学校	中学校	高等学校	対象数	参加計	男女	活動時	時間(分)	
	鹿田庄町	8,429	75				H4/7		1中延3回		99	99	61	38	平日・学級指導	90
	湯泉町	8,161	71	12,000	8,000	4,000	H6/10			県立高/延3回	9	9	0	9	平日・家庭科	230
	山崎町	27,371	251	130,000	20,000	110,000	H6/6			県立高/延2回	40	40	0	40	平日・家庭科の保育授業	
	小野市	48,481	488	15,000	10,000	5,000	H5/4		5中延5回		400	83	33	50		120
	社町	21,643	250	15,000	10,000	5,000	H6/7		1中延2回		224	9	2	7	夏休み	360
	山梨町	6,663	54	8,325	5,544	2,781	H6/8		1中		89	9	0	9	夏休み	150
	和歌山	400,906	3,880	200,000	66,000	134,000	H3/1		3中/延4回	3県立高/延13回	1,145	121	52	69	平日・家庭科1校/夏休み2校	480
	南都川村	6,955	80	231,317	150,000	81,317	H4/10		2中合同		25	25	11	14	夏休み	210
	美濃町	8,948	78	183,000	122,000	61,033	H5/1		1中2年女子	1県立高/延6回	61	61	0	61	平日・家庭科	135
	奈良上牧町	24,000	240	10,000	10,000	0	H4/4		1中		28	12	0	12	平日・家庭科	90
	西栗原村	1,908	12	64,400	64,400	0	H4/11		1中	高2	21	21	12	7	家庭科	50
	川上村	2,572	12	83,550	0	0	H4/11		1中	高2	20	20	11	9	家庭科	
	八栗村	3,018	25	11,800	11,800	0	H4/8		1中		182	8	0	8	夏休み	150
	矢野町	17,480	128	23,600	11,800	11,800	H6/7		1中3年		41	41	19	22	平日/保健体育・家庭科	180
	有漢町	3,001	12	138,000	92,000	46,000	H4/8		1中		155	27	0	27	夏休み	210
	勝安町	11,760	102	34,000	11,333	22,667	H5/8			市内高校生対象/延2回	22	22	0	22	夏休み	330
	島市	212,177	1,905	112,000	112,000	0	H5/5		1中		80	80	39	41	平日・家庭科	105
	河内町	7,300	45	15,000	10,000	5,000	S62/4		1中	県立高/延8回	240	24	0	24	平日・特別保育授業	360
	甲山町	7,629	84	15,000	10,000	5,000	H6/4		1中	県立高/延7回	49	49	20	29	平日・家庭科	120
	世羅町	4,635	27	42,000	42,000	0	S62/4				40	20	3	7	1校・ホームルーム/1校・夏休み	330
	世羅町	9,367	62	25,750	17,166	8,584	H5/		2小/延3回	県立高	40	40	0	40	クラブ活動	60
	庄原市	22,500	179	25,750	17,166	8,584	H4/4		中3/3.1-2/1		560	784			平日/家庭科・その他	150
	山口	15,044	108	234,431	156,000	78,431	H5/10		1小6年		33	33	13	20	学級活動	90
	須佐町	4,236	28	119,172	79,000	40,172	H3/3		2小合同		33	33	19	14	春休み(中学仮入学時)	
	むつみ村	2,525	10	55,000	36,000	19,000	H3/8		1小		17	17	8	9	平日・保健体育	150
	阿東町	9,770	51	72,000	48,000	24,000	H4/8		1中3年		113	65	48	17	家庭科・その他	110
	大和町	8,874	73	40,665	27,000	13,665	H6/11		中3/延2回		44	44	22	22	家庭科	120
	美和町	5,597	48	350,000	156,000	20,000	H4/11		1中/延4回		218	218	108	110	土曜日・夏休み/各1回	180
	島根	13,819	138	40,000	20,000	20,000	H3/4		中2-3/延2回		82	36	0	36	平日・家庭科	180
	玉湯町	6,077	34	50,000	33,333	16,667	H4		1中		47	8	39	夏休み	165	
	徳島	5,755	44	55,000	36,000	18,000	H4/8		1中/延3回		100	100	50	50	平日授業時間1回/春休み	270
	三好町	6,605	70	158,000	105,000	53,000	H6/10		1中3年延3		266	51	16	35	夏休み/オリエンテーション・体験各2回・全体講演1	270
	香川	20,934	193	158,000	105,000	53,000	H6/10		1中3年		109	109	50	59	平日/家庭科・ホームルーム	60
	国分寺町	7,488	46	48,000	32,000	16,000	H5/8		1中2年		107	107	54	53	平日・家庭科	360
	上尾町	7,350	46	118,200	70,000	48,200	H6/8		1中		120	34	9	25	夏休み	180
	綾歌町	11,728	86	0	0	0	H6/8		1中		123	21	2	19	平日/その他・夏休み	105
	栗平町	12,279	86	0	0	0	H4/11		中		134	73	61	13	オリエンテーション/夏休み/平日/その他	120
	二野町	9,752	88	0	0	0	H3/7		1中		72	34	38	土曜日	120	
	西郷町	31,819	138	40,000	20,000	20,000	H4/10		高/延4回		13	2	11	平日放課後・夏休み		
	小田町/HC	4,512	26	0	0	0	H4/10		高/延7回		27	24	3	家庭科		
	久万町/HC	7,500	60	0	0	0	H4/7		高/延7回		380	160	220	家庭科・ホームルーム		
	保内町	11,775	138	0	0	0	H6/9		1中		39			平日・家庭科	120	
	生名村	2,468	9	55,000	36,000	19,000	H4/7		県立高分校		32	15	17	平日・その他	150	
	日吉村	2,086	12	55,000	36,000	19,000	H4/7									

平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	人口	出生数	予算額	補助金	一般財源	開始	小学校	中学校	高等学校	対象数	参加社	男女	活動時	時間(分)	
高知	安芸市/HC	22,590	230	203,000	0		H4/10			高3/延2回	287	100	187	ホ-ムルーム		
	仁淀村/HC	2,972	18	140,000	140,000		H3			高3	73	66	7	家庭科		
	物部村	3,756	25	54,060	36,000	18,060	H6/10			高3	30	9	1	8 家庭科		
徳島	美波村	1,768	7	54,060	36,000	18,060	H6/10			県立高2年	40	40	18	22 保健体育・ホ-ムルーム	120	
	三加茂村	9,966	89				H5/	1中3年			26	26	7	19 平日・保健体育	90	
	海部町	3,033	14	84,321	56,000	28,321	H6/12	1中			33	33	17	16 平日・家庭科	210	
	井川町	5,780	43				H4/	1小			141	47	8	39 夏休み	300	
	三好町	6,605	70	55,000	36,000	19,000	H4/8	1中			100	100	50	50 平日・授業、夏休み	165	
	甘木市	43,781	417				H1/2	市内4中希望者			8	2	6	6 日曜日	210	
	把木町	9,471	74	52,490	17,490		H4/7	中			8	0	8	家庭科クラブ活動		
	浜野市/HC	75,498	741	60,400	20,000		H5/8	5中/保健委員			3	7	23	夏休み	420	
佐賀	富士町	5,823	46	45,500	30,000	15,500	H4/11	2中/			81	81	54	27 平日・家庭科	150	
	神峰町	18,698	197				H5/4	2中/			172	172	84	88 平日・家庭科	60	
	千代田町	12,351	98	74,000	55,000	19,000	H5/4	1中/延5回			200	200	106	94 平日・家庭科	120	
	三田川町	9,561	103	54,000			H5	中/延2回			157	76	0	76 家庭科		
	北茂安町	11,355	78	13,000	8,580	4,420	H6/11	1小6年			364	296	37	18	19 平日・家庭科	60
	北茂安町	56,145	598	552,000	368,000	184,000	H4/	2中			50	0	50	夏休み	180	
	鳥栖市	80,329	896	230,480	153,633	76,827	H6/7				126	126	64	62 家庭科		
	唐津市	9,188	77	63,000	41,000		H6/11	中/延3回			80	14	9	5	夏休み	120
	北方町	5,872	70	26,198	17,000	9,198	H5/11	1中			114	114	55	59 平日・家庭科	140	
	福智町	9,185	77	40,500	27,000	13,500	H1/2	中/延6回			124	124	65	59 家庭科・学級活動		
	大町町	9,608	112	134,000	86,333		H5/7	中3/延3回			120	18	0	18 夏休み		
	有明町	16,706	211	5,000			H5/8	中/延2回			169	8	2	6 平日		
長崎	松原町	5,283	30	37,620			H4/4	1中			104	104	54	50 平日・家庭科	150	
	藤原町	6,298	65	218,108	142,000	76,100	H4/9	1中/延3回			35	34	14	20 平日・その他	120	
	免田町	6,547	40	237,000	156,000	81,000	H6/11	1小6年			93	15	0	15 夏休み		
大分	国東町	25,946	197	150,000	100,000		H6/4	中2			17	12	5	7 家庭科		
	津久見市	6,406	44	70,000	46,000		H2/1				25	10	0	10 冬休み	120	
	大野町	24,683	227	40,000	40,000	0	H5/4	2中代表			116	98	75	23 平日・家庭科	90	
	日出町	9,572	58	124,000	82,000	42,000	H4/9				225	225	70	155 家庭科他	120	
	山香町	19,401	128	94,000	62,000		H3/10				123	42	0	42 平日・家庭科	210	
	竹田市	9,173	65	84,000	56,000	28,000	H3/3				20	8	2	6 夏休み	120	
	安心院町	5,117	35	80,000	53,000	27,000	H6/1	3小希望者			47	47	40	7 平日・	135	
	久住町	67,267	790					ガ-ルスカウト			18	18	0	18 祝日	90	
	中津市	2,283	14	25,000	16,000	9,000	H1/2				280	10	0	10 夏休み	150	
	本匠村	7,898	75				H4/	2中/延2回			25	25	11	14 平日・家庭科	60	
宮崎	山之口町	32,499	425	20,600	13,700		H5/1	3小/延11回			102	94	47	47 平日	45	
沖縄	鎌谷村	13,980	200	156,000			H6/12				19	19	0	19 家庭科	120	
	北中城村	81,211	1,337	21,000			H1/1				40	40		選択科目の時間		
	首里市	94,405	1,711	196,675	131,000	65,675	H5/5	高1クラス			35	35	12	23 保健体育		
	浦添市							県立高/			497	166	77	89	ホ-ムルーム	120

平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	実施担当	方法	学校等との連携	今後の展開	
北海道	網走市	保健婦5名、養護教諭1名、その他1名	特別内容・4-6ヶ月児と母親	連絡調整	他校での実施、評価	
	滝川市	保健婦10名(思春期相談員1名)	乳児検診	養護教諭を通じて生徒にPR	拡大生対象実施	
	日高市	保健婦2名	乳児相談、乳児教室	養護教諭の事業参加・申込とりまとめ		
	厚岸町	保健婦5名、養護教諭1名、教師3名、他	特別内容/赤ちゃんのふれあい	教育委員会の生涯学習の一環/学校のほ	予算と日程の都合で1回だが講話と模倣で継続	
	えりも町	保健婦5名、その他3名	町の健康教育事業	養護教諭と家庭科教師の協力		
	青森	陸ヶ岡村	保健婦5名、その他3名	町の健康教育事業	養護教諭との連携	
		金木町	保健婦2名、養護教諭1名	乳児検診	養護教諭との打ち合わせ/教育委員会見学	H7年度は学校の協力が得られない
		中里町	保健婦4名、養護教諭1名、養護士	乳児相談	養護教諭から生徒にPR	
		十和田湖町	保健婦4名、養護教諭1名、養護士	乳児相談	養護教諭がスタッフの一員	学校の授業内容に入れる
		相馬村	保健婦8名、助産婦1名、養護教諭	乳児検診・1歳6ヶ月検診	養護教諭、家庭科教師との連絡打ち合わせ	継続
六戸町		保健婦4名、養護教諭1名、教員4名、他1名	乳児検診	養護教諭、家庭科教師との連絡打ち合わせ	継続	
梁川町		保健婦5-8名、養護教諭1名、他3名	乳児相談	主催教育委員会/保健所含め打ち合わせ	報告会	
大畑町		保健婦5名、養護教諭1名、養護士1名	乳児相談	有り		
大迫町		保健婦4名、家庭科教師1名、他1名	特別内容/乳児	有り	来年度は幼児	
宮城		保健婦2名、養護教諭1名、その他1名	3ヶ月児相談/5ヶ月児教室	有り	継続	
秋田	涌谷町	保健婦・社協職員・社会福祉士・ヘルパー	特別内容/老人介護/授産施設/保育園	有り	継続	
	鷹巣町	保健婦9名、養護教諭1名、その他6名	乳児相談	有り	他校での実施	
	合川町	保健婦3名、養護教諭1名、養護士1名、他	乳児相談、母乳指導	有り	中学生対象に実施したい	
	綾西町	保健婦5名、助産婦1名	乳児検診	有り		
	阿仁町	保健婦5名、助産婦2名、養護教諭1名、他	乳児検診	有り		
	湯川町	保健婦2名	乳児検診・講演	有り		
	湯川町	保健婦6名、養護教諭1名	6-7か月児相談	有り	検討中	
	小国町	保健婦3名、他1名	乳児検診	有り		
	白鷹町	保健婦2名、養護教諭1名	特別内容	有り		
	朝日村	保健婦2名、養護教諭1名、家庭科教師1名	乳児検診・7ヶ月児相談・1歳6ヶ月検診	有り	継続	
山形	天童市	保健婦5名	乳児検診/9ヶ月児検診	教育委員会に对象校選定依頼/授業とし	3年間に実施した6中での評価を踏まえた展開	
	酒田市	保健婦7名、その他2名	乳児検診	有り		
	寒河江市	保健婦7名、その他2名	乳児検診	有り	男子の参加	
	福島	河北町/HC	保健婦2名、養護教諭1名、その他2名	乳児検診	有り	村全体の生涯の性教育への発展
		伊西村	保健婦2名	乳児検診、離乳食試食	有り	継続
		湯川村	保健婦2名	老人介護/赤ちゃんふれあい	有・日程調整、アンケート	
		昭和村	保健婦2名	保育所	無	生徒数減少、移動、行事調整
		柳津町	保健婦2名、養護教諭1名、その他1名	特別内容	無	授業の中での実施
		山都町	保健婦3名、養護士1名	乳児検診	無	
		会津坂下町	保健婦3名、養護教諭1名、教師1名	保育所	無	
新地町		保健婦5名、医師1名、看護婦2名	乳児検診	無		
塩川町		保健婦24名(1名思春期保健相談員)	乳児検診、育児学級	募集・保護者通知・引渡 募集・夏休み勤労体験学習	カリキュラム改正で、H7年度より中止 今後とも充実を図る	
栃木		石岡市	保健婦5名(思春相談員1名、社協職員4名)	乳児検診(3-10か月)	保育所	今後とも社協と連携して実施
群馬	大泉町	保健婦3名、養護士1名	検診、機能訓練、家庭訪問	保育所の授業とタイアップ	今後とも社協と連携して実施	
	大泉町	保健婦1名、助産婦1名、養護教諭1名	特別内容	文書印刷配布、アンケート、当日運営	継続、さらなる内容の検討	
	大間々町	保健婦1名、助産婦1名、養護教諭1名	親子教室	日程調整、事前講習	学校の年間行事への組み入れ	

平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	実施担当	方法	学校等との連携	今後の展開
茨城	草津町	保健婦6名・養護教諭1名・栄養士1名	乳児相談	有り	
	石岡市	保健婦10名・栄養士1名	乳児相談	日程打ち合わせ・PR	
	下妻市	保健婦4名	保育所	内容調整・事前/後会場提供・担任引率	内容の工夫
	ひたちなか市	保健婦6名・養護教諭1名・栄養士1名	特別内容/乳児身体計測・離乳食試食他	調整連絡・当日の実施	増やすための体制整備・連携強化
	八千代町	保健婦4名・養護教諭1名	特別内容/保育所・調理実習他	担任教師と学校長の協議・学校から送迎車	
	山方町	保健婦2名・栄養士1名	特別内容/保育所・産院見学	担当者会議・取りまわし・引率・会場準備	
	千代田村	保健婦2名	特別内容/保育所・産院見学	送迎・授業の中での実施	継続
	北下町	保健婦2名	1歳児相談・乳児・寝たきり・痴呆老人訪問	生徒選定・引率・感想文回収	継続
	石岡市	保健婦2名	3ヶ月児の乳児とその親(母親学校同窓生)	生教育連絡会の開催と運動	小学校・高校での実施
	戸田市	保健婦5名	乳児相談	小中の教諭・養護教諭の協力	継続
埼玉	北本市	保健婦3名・養護教諭1名・クラス担任1名・保育士	乳児相談	初年度の準備段階で関係者会議	
	越前町	保健婦1名	乳児相談	周知・学校との調整	
	平塚市	保健婦1名・保育園長他	1日性に関する講演/2日保育実習/3日閉鎖	授業時間内の実施	高校生の性知識・意識が予想以上に高いこと認識
	南足柄市	保健婦1名	乳幼児健康相談	授業を3時間配分・指導要・事前学習	午前からの育児体験と離乳食作りを1日コースに
	中多町	保健婦6名・助産婦2名・看護婦3名・医師1名	乳児相談	有り	
	魚津市	保健婦3名・医師・他	育児サロン	授業の一環	
	高岡市	保健婦1名・養護教諭1名・家庭科教諭1名	保育所	授業の一環	
	福中市	保健婦3名・その他4名(推進員等)	乳児相談	授業の一環	
	加賀市	保健婦4名・医師1名・看護婦1名	ハイハイ・ヨチヨチ大会	授業の一環	
	小松市	保健婦1名・助産婦1名・養護教諭1名	保育所	社会福祉協議会が学校依頼	
石川	寺井市	保健婦3名・理学療法士	親子教室・特別老人ホーム	実施日時等	対象を広げる・事前学習の工夫・継続学習・評価法
	志越町	保健婦3名・理学療法士	リハビリ訓練・寝たきり老人訪問	実施前後のアンケート調査・感想文	
	志賀町	保健婦4名・看護婦3名・栄養士1名・事務	リハビリ訓練・寝たきり老人訪問	実施前後のアンケート調査・感想文	
	根上町	保健婦2名	保育所	事前連絡・アンケート回収等	保育所体験の導入・中学校からの実施依頼
	坂口町	保健婦5名・家庭科教諭1名・保育1名	子育て教室(母親が受講中に子どものケア)	有り	
	清水町	保健婦1名・事務1名	育児相談	事前打ち合わせ実施等	希望者だけでなく、全員参加へ
	松岡町	保健婦2名	乳児相談	事前打ち合わせ・当日の運営	始めたばかりなので継続
	小浜市	保健婦1名・保育1名	乳児相談	事前打ち合わせ・情報交換	回数の増加と男子の参加
	御坂町	保健婦3名・養護教諭1名	9ヶ月児相談・母親学校卒業生との交歓	事前説明を家庭科の授業で、その他	中学校から家庭科保育実習後に開催希望有
	増穂町	保健婦3名・栄養士1名	離乳食教室	事前周知・オリエンテーションの時間	継続
山梨	境川村	保健婦4名・養護教諭1名・その他2名	乳児相談	事前事後の調整・役割分担・情報交換	
	西桂町	保健婦1名	保育所	事前研修を学校で実施	7年度中止(学校で時間のやりくりがでない)
	小瀬沢町	保健婦3名・養護教諭1名・その他	乳児相談	事前教育の実施・アンケート回収等	継続
	大泉村	保健婦3名・助産婦1名・養護教諭1名・他	乳児相談	事前学習と事後フォロー	高校生への波及
	桶形町	保健婦6名・養護教諭1名・保健主事1名	特別プログラム/講演・沐浴練習・乳児相談	参加呼びかけ	
	武川村	保健婦4名・栄養士1名	乳児相談	事業打ち合わせ・事前研修・引率	継続実施
	奈川村	保健婦3名・養護教諭1名・その他	乳児相談・1.6歳児相談・3歳児相談	事業計画確認・参加取りまわし	
	佐久市/佐久HD	保健婦・養護教諭1名	乳児相談	事業のPR・参加者募集	
	伊那市/伊那HD	保健婦7名・養護教諭1名	乳児相談		

平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	要務担当	方法	学校等との連携	今後の展開
	波田町/松本HC	保健婦4名・養護教諭1名・その他9名	乳児検診	事業PR・参加者とりまとめ	中学生対象に多くの機会を待ちたい
	松山村		保育所	参加者募集	
	北葦多村		保育所	参加者募集	
	飯田市		乳児検診	参加者取りまとめ	
	辰野町		乳児検診	参加者の募集	
	大町市	保健婦3名・家庭科教師1名	乳児検診/1.6歳児検診	有り	現在はHC事業、町の独自事業への転換と拡大 対象を中学生にも広げたい
	高箕村	保健婦2名・その他2名	乳児検診・保育所	参加者の取りまとめ、当日の参加助言	有り
		保健婦2名・その他2名	乳児検診・保育所	参加者とりまとめ、運営協力	有り
	高山市	保健婦1名(検診時全員)・助産婦1名	乳児検診/10か月児相談	参加高校の教師との連携	H7年度は3回1コースで実施したい
	美白川村	助産婦1名・担任2名		参加呼びかけ・連絡等	
	国府町		保育所・老人ホーム・精進施設	学校保健会で協議	
	笠原町	保健婦3名	乳児検診/10か月児検診	広報での申込取りまとめ	
	箕面市	保健婦5名	親子教室(子育て学級)	参加呼びかけ・引率	市内6校中4校で実施、残り2校への働きかけ 生命の大切さを認識させるため赤ちゃんから老人まで
	島田市		乳児検診・保育所・お年寄りリハビリ	参加呼びかけ	
	知立市	保健婦1名	1歳児の遊戯教室	高校よりの依頼	保母所との連携、対象者選定など検討
	半田市	保健婦1名	特別内容	高校の家庭科・養護教諭連携	
	長島町	保健婦2名	親子教室	高校からの依頼	
	三夏	保健婦3名・養護教諭1名・クラス担任5名	乳児検診	校長に依頼し、担任が希望を取る	家庭科からクラス担任を中心とした学級活動に位置づけ 性教育も含め5年間は継続、5年目の成人式でアンケート 対象校を2年後とに循環、公立4校で実施
	滋賀	保健婦6名・家庭科教師1名	授業に組入れ母親と赤ちゃんにきてもらう	校長・教頭・担任も参加、事前協議	
	京都市	保健婦10名	高校へ出向いて沐浴実習他・保育所実習	県・教育委員会・保健体育科等連携	
	宇治市	保健婦4名・管理栄養士1名	乳児検診・離乳食実習	計画立案から養護教諭と打ち合わせ	単年度事業
	神戸市	保健婦3名・養護教諭・家庭科教師・他4名	乳児検診・親子教室	計画立案からの運名通知	毎年定例で行う、男子生徒も参加できるよう学校での 無
	三原町	保健婦3名・養護教諭1名	乳児相談と子育てサークル	教育長・校長・担任への依頼	
	西浜町	保健婦3名・養護教諭1名	乳児相談	教育委員会主催職場体験学習	
	津町	保健婦2名・助産婦1名・養護教諭1名	乳児検診	教育委員会社会教育	家庭科の授業の一環で実施
	篠山町	保健婦4名・養護教諭1名・保育担当教諭	乳児検診	教育委員会社会教育	
	村岡町	保健婦3名・養護教諭1名・その他1名	乳児検診	教育委員会社会教育	
	三木市	保健婦4名・家庭科教師1名・担任1名	乳児検診	教育委員会より学校に呼びかけ	
	吉川町	保健婦2名	乳児検診・保育所	教育委員会より学校に呼びかけ	
	夢前町	保健婦2名・養護教諭1名・その他1名	乳児検診	教育委員会と日程等調整	男子生徒の参加をどう得るか 1回の開催では内容が難しい、効果測定が分かり難い
	安曇町	保健婦2名・養護教諭1名・その他2名	特別プログラム・母子に来てもらう	教育委員会と事前協議	
	一宮町	保健婦1名・養護教諭1名・看護婦1	子どもと遊ぼう会	教育委員会と事前協議	継続
	波賀町	保健婦2名・養護教諭1名・その他1名	子どもと遊ぼう会	教育委員会との共催	継続
	佐用町	保健婦1名・教師1名	保育園児とのキャンプ・運動会	教育委員会・校長会で対象校決定	
	三日月町	保健婦3名・養護教諭1名・担任1-2名	思春期保健教室(性教育)	教育委員会・校長・教師の理解と協力	
	豊岡市	保健婦6名・養護教諭2名・栄養士他	乳児健康相談	協力校の選定推薦	
	竹野町	保健婦3名・その他4名	乳児検診	企画運営から養護教諭と話し合う	
	日高町	保健婦1名・養護教諭1名	親子教室	企画運営から養護教諭と話し合う	
	出石町	保健婦1名・養護教諭1名	乳児検診・離乳食実習	学年担当教師と協議	カリキュラム上時間が取れなくなる
	香住町	保健婦2名	保育所	学校選定・学校/呼びかけ・引率等	事前学習・体験・フォローの一環としての見え方の調整
	滝崎町		乳児検診	学校選定・学校/呼びかけ・連携	
	上郡町	保健婦5名・養護教諭1名・担任	乳児検診	学校生徒指導担当教師との連携	
	中町	保健婦1名・養護教諭1名・臨床心理士1	離乳食実習	学校選定に組み込み	
	新宮町	保健婦4名・栄養士1名・高校教師2名	離乳食実習	学校行事・対象生徒全員参加	
	南淡町		乳児健康相談		

平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	業務担当	方法	学校等との連携	今後の展開
黒田庄町				学校関係者との打合せ他	
温泉町		保健婦2名	乳児検診	教育委員会子育て学習事業との並催	継続
山崎町		保健婦1名、その他8名	親子教室	学校の保健体育・家庭科との共催	
小野市				教育委員会子育て学習事業との並催	
社町		保健婦3名、助産婦1名、看護婦1名、家庭科1名	離乳食講習・6ヶ月児相談	無	
山東町		保健婦3名、その他7名	乳児検診	教育長より学校長への依頼	継続実施、町内3校の小学校での取り組み
和歌山市		保健婦2名、医師2名	乳児(4か月児)検診	学校との連絡調整/運営・クラス討議他	対象の拡大、ネットワーク作り
南郡川村		保健婦4名、養護教諭3名、その他10名	乳児検診	学校との調整連絡等	
美浜町		保健婦4名(保健所保健婦支援)	乳児検診/離乳食教室	学校での兼任授業体験学習	学校側の性教育と合わせて評価・事後の連携の評価
奈良上牧町		保健婦3名、家庭科教師1名	乳児検診	学校からの要請	
岡山	西条倉村		乳児検診/1.6歳児検診	有り	
川上村		育児相談	育児相談	学級クラブ活動の一環	
八雲村		育児相談	育児相談	開催日・対象者について担任と打ち合わせ	
矢掛町		保健婦1名、保母5名	保育所	家庭科授業の中で教員が中心に実施	
有漢町		保健婦4名(HC保健婦2名)、養護教諭2名	母子クラブ	家庭科の時間実施の配慮	
瀬戸町		保健婦2名、その他	母子クラブ開催時	家庭科クラブ野活動	継続
呉市		保健婦1名、その他1名	午前/事前学習、午後/体験	家庭科・養護教諭の協力	
河内町		保健婦2名、他4名	乳児検診	夏休みの学校行事	参加者を増やす
甲山町		保健婦2名、栄養士1名	乳児検診、育児相談	引継	
世羅西町		保健婦3名、その他1名	乳児相談	引継	
世羅町		保健婦3名	乳児相談	スクールバス配車	
庄原市		保健婦1名	育児相談、介護者の集い	スクールバス配車	
山口	周東町	保健婦1名	育児相談、介護者の集い	有り	
須佐町		保健婦1名、助産婦1名、養護教諭1名、他	保育園/幼稚園幼児とのふれあい	有り	
心づみ村		乳児相談	親子教室	保育園/幼稚園幼児との連携	
阿蘇町		保健婦4名、養護教諭1名、その他4名	乳児相談	PR協力	継続
大和町		保健婦2名、養護教諭1名、他3名	保育所	PR及び事業	
秦和町		保健婦4名、養護教諭1名、事務2名	保育所等(母と子の料理教室)	PR・参加人数取りまどめ・当日協力	
西郷町		保健婦4名、養護教諭1名、事務2名	保育所	HC・学校との合同事業	現行の方法のまま行う
玉藻町		家庭科教員	保育所	学校行事・対象生徒全員参加	3年単位で取り組み、教育委員会でも内容実施法検討
徳島	井川町	保健婦2名、養護教諭1名、	乳児検診	家庭科授業の中で教師が中心に実施	男女いっしょのクラス単位で、保育園との合同行事で
香川	国分寺町	保健婦4名、養護教諭1名、家庭科教師2名	乳児相談	有り	
仁尾町		保健婦2名、養護教諭1名、担任1名、他	乳児検診	担当者会議、取りまどめ、引継、会場準備	継続
綾上町		保健婦3名、養護教諭1名、家庭科教師1名	乳児検診	中学より依頼、学校が中心で実施	
琴平町		保健婦3名、養護教諭1名、	乳児相談	有り	継続
三野町		保健婦4名、養護教諭1名、その他2名	乳児検診	PR・参加人数取りまどめ・当日協力	
愛媛	西郷町	保健婦4名、養護教諭1名、その他3名	乳児検診	連絡調整	初の試みだったが反響がよく、年間行事として取り組
小田町/HC			保育所	事前周知・オリエンテーションの時間配分	
久万町/HC			親子教室		
保内町			乳児検診		
生名村		保健婦1名、養護教諭2名、その他3名	性教育事業	小中の教諭、養護教諭の協力	
日吉村		保健婦1名	お母さんの栄養教室	事前打ち合わせ・情報交換	学校側の要請、男女交際のあり方・出産・子育て等

平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	業務担当	方法	学校等との連携	今後の展開
高知	安芸市/HC		学校にて乳幼児検診		
	仁淀村/HC		学校にて乳幼児検診		
	物部村	保健婦5名・養護教諭1名・他5名	育児相談	文書印刷配布・アンケート・当日運営	
	島	保健婦2名	親子教室	学校からの要請	
	三加茂村	保健婦4名・養護教諭1名・担任1名・他4名	育児・マタニティ教室	HC・学校との合同事業	
	池田町	保健婦3名・助産婦1名・養護教諭1名・その他5名	母子相談	事前学習・業務担当会議	
	井川町	保健婦2名・養護教諭1名・その他1名	乳児検診	有り	
	三好町	保健婦2名・養護教諭1名・その他1名	親子教室		
	福岡	保健婦3名・看護婦1名	初産の両親学級	養護教諭から生徒にPR	中1で事前研修、中2で体験学習の希望を教育委員より
	紀木町		乳児検診		
	須賀野市/HC	保健婦・助産婦	乳児検診	教育委員会との連携	
	佐賀	富士町	乳児検診	事前説明を家庭科の授業で、その他	
	神崎町	保健婦4名・家庭科教諭1名・保母4名	保育所	日程調整・事前講習	
	千代田町	保健婦1-2名	保育所	初年度の準備段階で関係者会議	
	三田川町		保育所		
	北茂安町	保健婦2名・その他3名	乳児検診	教育長・校長・担任への依頼	中学生がベターと考え、次年度は中3で実施
	鳥穂市	保健婦1名	保育所	連絡調整	
	鹿津市	保健婦2名	乳幼児相談・すくすく子育て教室	日程打ち合わせ・PR	
	北方町		育児学級		
	播磨町	保健婦4名・家庭科教諭1名・他2名	特別内容/乳幼児と親に集まってもらう	参加者の取りまとめ、当日の参加助言	
	大町町	保健婦2名・家庭科教諭1名	保育所	保育の授業とタイアップ	継続
	有明町		乳児検診		
	長峰		乳児検診		
	藤原町	保健婦・養護教諭・他	保育所	学級クラブ活動の一環	学校のクラブ活動からボランティア活動へ育てたい
	藤井町	保健婦2名・養護教諭1名・その他3名	保育所	養護教諭と家庭科教諭の協力	学校との連携が十分に取れるように
	免田町	保健婦2名・その他2名	育児相談	校長・教頭・担任も参加	各小学校での実施
	大分	保健婦4名・その他2名	育児相談		
	津久見市		乳児検診		
	大野町		乳児検診	無	
	日出町		親子教室		
	山香町	保健婦2名・家庭科教諭1名	乳児検診	事前研修を学校で実施	
	竹田市		乳児検診		
	安心院町	保健婦3名・養護教諭2名・その他2名	乳児相談・離乳食指導	養護教諭・家庭科教師との連絡打ち合わせ	男子生徒の参加
	久住町	保健婦3名・養護教諭1名・その他2名	単独事業	企画運営から養護教諭と話し合う	町主催の育児学級との組み合わせで実施
	中津市	保健婦3名・養護教諭1名・その他2名	単独事業	企画運営から養護教諭と話し合う	町主催の育児学級との組み合わせで実施
		保健婦4名・助産婦1名・養護教諭1名	育児学級	引率	性教育との運動で実施したい
		保健婦4名・助産婦1名・養護教諭1名	育児学級	引率	性教育との運動で実施したい
	本匠村	保健婦3名・養護教諭1名・家庭科教師1名	乳児・1歳6ヶ月検診	計画立案から養護教諭と打ち合わせ	継続
	山之内町	保健婦2名・養護教諭3名	乳児相談/離乳食指導	有り	
	沖崎	保健婦4名・学校担任・栄養士・その他	特別内容/乳幼児と親に集まってもらう	計画立案から養護教諭と打ち合わせ	
	北中城村		特別内容/乳幼児と親に集まってもらう	担任教師と学校長の協議・学校から送迎車	
	沖崎	保健婦4名・助産婦2名・教科担当1名	育児学級		
	蒲添市		離乳食指導	事前事後の調整・役割分担・情報交換	内容の方法・意義・講師等についての調整・統一



平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	事業名	教材	評価方法	評価対象	成果	
北海道	網走市	赤ちやんのふれあい体験学習	ビデオ、沐浴人形、独自パンフレット	アンケート	母親、生徒	①、②	
	滝川市	1日お母さん教室	手作りパンフ	感想文	生徒	②、③	
	日高町	思春期体験学習	パンフレット	感想文	生徒	③	
	厚岸町			アンケート	教師、実施者、生徒	①、②、③、⑤保産婦・助産師の仕事への理解	
	えりも町	子どもの料理教室		感想文	児童		
	青森	鷹ヶ岡村	医療講演会/救急法・AIDS	感想文	生徒	①、②、③、⑤親への感謝、保産婦の仕事理解	
	金木町	母子とのふれあいセミナー		アンケート・感想文	生徒	①、②、③	
	中里町			感想文	生徒	①、②、③	
	十和田湖町	中学生の赤ちやんふれあい体験学習	発達のわかる資料				
	相馬村						
岩手	六戸町	思春期における保健福祉体験学習	ビデオ、胎児模型、沐浴人形、マグネル	アンケート・感想文	教師、実施者、生徒	①、②、③、⑤性教育の充実	
	深淵町	母とこのふれあい教室	集団指導と体験/マグネル、沐浴人形、自作パンフ	アンケート・感想文	母親、生徒	①、②	
	大畑町	思春期における保健福祉体験学習	ビデオ、沐浴人形、町の保健カイデ	アンケート・感想文	母親、生徒	①、②	
	大迫町	思春期における保健福祉体験学習	スライド、印刷物、講演会/フリートーク	感想文	生徒	①、②、③	
	宮城	ふれあい体験学習	ビデオ、赤ちやん人形、母乳の試食	アンケート・感想文	母親、教師、生徒、実施者	①、②、③、⑤	
	滝谷町	サマーワークショップ・高校生福祉体験	各種用具、実施要領等印刷物、その他	アンケート・感想文	生徒、実施者	⑤喫煙者・老人への理解促進	
	秋田	鷹巣町	ふれあい体験学習	ビデオ、沐浴人形	アンケート・感想文	母親、生徒	①、②、③
	合川町	職場ふれあい体験学習	ビデオ、沐浴人形、母乳食パンフ	アンケート	母親、実施者、生徒	①、②	
	森吉町	赤ちやんふれあい体験学習	ビデオ、人形、調理実習	アンケート/反省会	母親、生徒	①、②、③	
	阿仁町	赤ちやんふれあい教室	ビデオ、人形、ペビー妊婦服	アンケート・感想文	生徒	①、②赤ちやんがわかる	
山形	塩和町	思春期ふれあい体験学習	ビデオ、沐浴人形	アンケート・感想文	生徒	①、②	
	川西町	思春期における保健福祉体験学習	ビデオ、赤ちやん模型、刊行物	アンケート・感想文	生徒	①、②、③	
	小国町						
	白鷹町	ふれあい体験学習	沐浴人形	アンケート	生徒	①	
	朝日村	思春期ふれあい講座	沐浴人形、月経記録ノート、母子健康手帳	アンケート・感想文	生徒	①、②、③	
	天童市	ふれあい体験学習	沐浴人形、検診パンフ	アンケート・感想文	母親、生徒	①、②、③	
	酒田市	思春期体験学習	沐浴人形	感想文	生徒、教師、実施者	①、②	
	寒河江市	わんぱく探検隊	沐浴人形、自作パンフ、調理実習材料	アンケート・感想文	母親、教師、生徒	①、②	
		赤ちやんふれあい体験学習	沐浴人形、自作パンフ、調理実習材料	アンケート・感想文	母親、教師、生徒	①、②	
	福島	河北町/HC					
伊西村		乳児体験学習		アンケート・感想文	母親、生徒	①、②、③、⑤家庭での性教育のきっかけ	
湯川村		ふれあい体験学習	ビデオ	感想文	生徒	①、②、③	
昭和村		思春期保護ふれあい体験学習	ビデオ、赤ちやんモデル	感想文、意見交換	母親、教師、生徒	①、②、③	
柳津町		思春期における保健福祉体験学習	ビデオ、赤ちやん人形、テキスト	感想文	生徒、教師、実施者	①、②	
山形町		思春期保健福祉ふれあい体験学習	16mm映画、赤ちやん人形	感想文	生徒	①、②、③	
会津坂下町		思春期ふれあい体験学習	パンフレット	アンケート	生徒	①、②、③	
新地町							
塩川町		ふれあい体験学習	性教育講演と体験/パンフレット	アンケート・感想文	生徒	①、②	
栃木		宇都宮市	思春期における体験学習	ビデオ、スライド、沐浴人形、刊行物	アンケート・感想文	母親、教師、実施者、生徒	①、②、③、④、⑤教師の理解、依頼
群馬	石岡市						
	上三川町	中学生・高校生サマースクール	ビデオ、劇団員等、刊行物	アンケート・感想文	生徒	①、②	
	大泉町	中学生・高校生サマースクール	ビデオ、劇団員等、刊行物	アンケート・感想文	生徒	①、②	
		ふれあい教室	ビデオ、沐浴人形、独自テキスト、母子手帳	アンケート	母親、生徒	①、②、③	
	大田々町	思春期体験学習	ビデオ、パンフレット	アンケート	生徒	①、②、③	





平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	事業名	教材	評価方法	評価対象	成果
	黒田庄町	思春期保健福祉体験学習	学校/事前学習2回、自作印刷物/パンフレット	感想文	生徒	③
	湯泉町		印刷物他	感想文	生徒	②、③
	山崎町					
	小野市					
	社町	思春期ふれあい体験学習	ビデオ、新生児人形、パンフレット	感想文	生徒	①、②
	山栗町	ふれあい体験学習	オリエンテーション/体験/沐浴人形、月経記録ノート	アンケート	母親、実施者、生徒	①、②、③
	和歌山市	赤ちやんだんご体験学習	映画、沐浴人形、製法具、人工妊婦中絶、茶屋	アンケート、感想文、他	母親、教師、実施者、生徒	①、②、③
	南部川村	思春期保健福祉体験学習	ビデオ、新生児人形、パンフレット、離乳食	アンケート、感想文	母親、生徒	①、②、⑤教師が生徒の新しい面を発見
	奈良町	思春期ふれあい体験学習	ビデオ、赤ちゃん人形、冊子、乳児抱っこ、横移見	アンケート	母親、教師、生徒	①、②、③
	奈良	高校生と乳児のふれあい体験学習	人形	感想文	生徒	①
	岡山	ふれあい体験学習		アンケート	実施者、生徒	①、②、③
	西栗倉村					
	川上村					
	八束村					
	矢掛町	ふれあい体験学習	保母による手作りパンフレット	アンケート	生徒	②
	有漢町	ふれあい体験学習	ビデオ、赤ちゃん人形、パンフレット、他	感想文	教師、生徒	②、③
	勝央町	夏休み保育体験学習		アンケート	実施者、生徒	①、②、③
	広島	思春期保健福祉体験学習	町の母子保健事業プリント	アンケート、感想文、他	母親、実施者、生徒	①、②、③、⑤親への感謝の気持ち、将来の進
	河内町	中学生赤ちやんだんごふれあい体験		アンケート、感想文、他	生徒	①、②、③、⑤親への感謝の気持ち、将来の進
	甲山町	高校生赤ちやんだんごふれあい体験学習		アンケート、感想文	実施者、生徒	②、③
	世羅町	思春期育児体験学習	人形、おむつ、離乳食	アンケート、感想文	生徒	①、②
	庄原市			アンケート、感想文	生徒	①、②、③
	山口		月経記録ノート、他			
	周東町	思春期保健福祉体験学習				
	須佐町	育児学級・育児体験学習会	ビデオ、おむつ、胎児模型、相談見学、ふれあい	感想文	母親、教師、生徒	①、②
	むつみ村					
	阿東町	ふれあい体験学習	赤ちゃん人形、パンフレット	感想文	生徒	①
	大和町	思春期体験学習	スライド、真面目予防パンフ、保育園実習	感想文	生徒	①、②
	美和町					
	鳥取	ふれあい体験学習	講演会と体験学習を各1日で実施	感想文	教師、実施者、生徒	①、②
	西郷町	保育実習	中学生の手作りおもちゃ	感想文	生徒	
	玉湯町					
	徳島	思春期保健福祉体験学習	性教育の講義/体験/赤ちゃん人形、模型、子キス	感想文、意見交換	母親、教師、実施者、生徒	①、②、③
	三好町		赤ちゃん模型、子どもの成長カレンダー	感想文	生徒	①、②
	香川	思春期保健福祉体験学習		アンケート	母親、教師、実施者、生徒	①、②
	国分寺町	赤ちゃん体験ふれあい学習				
	仁尾町					
	綾上町					
	綾歌町	赤ちゃんふれあい体験学習	午餉/性教育、午後/実習、体験、ビデオ、人形、パン	アンケート、感想文	母親、生徒	①、②、③
	香平町	赤ちゃんふれあい体験学習	沐浴人形、パンフレット、自分の母子手帳	アンケート	母親、生徒	①、②
	三野町	赤ちゃんふれあい体験学習		アンケート、感想文	母親、生徒	①、②
	西郷町					
	愛媛					
	小田町/HC					
	久万町/HC					
	保内町					
	生名村	ふれあい体験学習	オリエンテーション、ふれあい体験/おむつ、衣類	感想文/実施者会議	実施者、児童	①、②
	日生町	子育て体験学習	ビデオ、月経記録ノート、パンフレット、手作り体験	感想文	生徒	
	日吉村					

成果  
 ①女性・母性の職業に効果があった  
 ②生命の大切さの理解促進が図られた  
 ③子育てに関する知識の普及につながった  
 ④母親教室・育児相談等の公的機関利用が増  
 ⑤その他

平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覧

成果
①女性・母性の涵養に効果があった
②生命の大切さの理解促進が図られた
③子育てに関する知識の普及につながった
④母親教室・育児相談等の公的機関利用が増
⑤その他

県名	市町村名	事業名	教材	評価方法	評価対象	成果
高知	安芸市/HC					
	仁淀村/HC					
	物部村	高校生と赤ちゃんのふれあい体験学	ビデオ・沐浴人形・種痘具・性教育パンフ	アンケート・感想文	母親・生徒	①、②、⑤産妊知識の普及
徳島	美郷村	たんぽぽ教室		カンファレンス	実施者	①、④
	三加茂村	思春期ふれあい体験学習	赤ちゃん人形・手作り教材	アンケート・感想文	母親・生徒	①、②、③
	海部町	思春期体験学習		感想文	母親・生徒	①、②、③
	井川町					
福岡	三好町	思春期保健福祉体験学習	両親学級と同時進行・ビデオ・沐浴・パンフレット	感想文・意見交換	母親・教師・実施者・生徒	①、②、③
	甘木市	思春期教室		感想文	生徒	②、③
	肥前町					
	筑紫野市/HC	赤ちゃんとのふれあい体験	ビデオ・沐浴人形・パンフレット	アンケート・感想文	母親・教師・生徒	①、②、③
佐賀	富士町	思春期体験学習	ビデオ(教材放映)・沐浴人形	アンケート・感想文	母親・生徒	①、②、③、⑤親への感謝
	神崎町			感想文	生徒	①、②
	千代田町	思春期保健福祉体験学習	保育園児との遊び・食事介助・おむつ交換・沐浴	アンケート・感想文	生徒	①、⑤幼児への理解
	三田川町					
	北茂安町	思春期ふれあい体験学習	ビデオ・各種ハネル・印刷物・離乳食	アンケート	児童	①
	島橋市	思春期保健福祉体験学習	手作りおもちゃを携って保育園訪問	実習後の園児への手紙	児童	①
	唐津市	赤ちゃんふれあい体験学習	ビデオ・沐浴人形・家庭計画指導・絵教材	アンケート	生徒	
	北方町					
	糟屋町	赤ちゃんとのふれあい体験	沐浴人形・自作印刷物	アンケート・感想文	母親・実施者・生徒	①、②
	大町町	思春期保健福祉体験学習	妊娠経過説明・保育実習・手作りおもちゃ・ポスター	アンケート・感想文	実施者・生徒・他	①、②、⑤親への感謝
	有明町					
長崎	嵯原町					
	諫崎町					
熊本	熊原町	保育園児との交流会	手作りのお菓子	感想	生徒	③、⑤異なる年齢層での交流
	免田町	思春期保健福祉体験学習	映画・パンフレット	アンケート・感想文	教師・実施者・生徒・他	①、②、③
大分	国見町	保健福祉体験学習		感想文	児童	②
	津久見市					
	大野町					
	日出町	乳幼児ふれあい体験学習	町の歴史よみ・母子手帳	反省会	生徒	①、③
	山香町	ふれあい体験学習	パンフレット	感想文	生徒	①、②、③
	竹田市					
	安心院町	乳児相談安心院高校生体験学習	ビデオ・沐浴人形・離乳食模型・パンフレット	アンケート	生徒	①、②
	久住町	夏休み母子の思春期セミナー	映画	アンケート	児童	①、②
	中津市	ヤングヘルスセミナー	映画・新生児模型	アンケート	児童	①、②、③
	水匠村	思春期保健福祉体験学習		アンケート	生徒	①、②、③
	山之内町	ふれあい体験学習	資料ビデオ・産前産後・パンフレット	アンケート	生徒	①、②、③
宮崎	諸谷村	思春期教室	二次性徴・生命の誕生・ふれあい体験	感想文	児童	①、②、③、⑤他人や友人思いやり、親への感謝
沖縄	北中城村	ふれあい体験学習	ビデオ・沐浴人形・月経記録ノート・離乳食	アンケート・感想文	母親・生徒	①、③、⑤母親から話かけてほしいとの声
	宜野湾市					
	浦添市	思春期保健福祉体験学習	ビデオ・パンフレット・講話・グループワーク	アンケート	生徒	①、②

平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	問題点	希望	
北海道	釧路町	①		
	滝川市	①、④		
	日高町	無		
	厚岸町	①、②、⑦ 予算上実施回数を多くできない	研修会の実施	
	えりも町	①、④		
		①、④		
	青森	碓ヶ岡村		
		金木町	⑦ 学校での時間確保の難しさ(有意義である事は認めている)	
		中里町		事業方法の指標
		十和田湖町	無	
相馬村			学校内での時間調整	
六戸町		①、⑦ 学校での業数の位置づけ		
梁瀬町		⑥、⑦ 乳児の参加が少ない		
岩手		大磯町	④	
大泊町		③		
宮城		大和村	⑦ 広げたいが事業との兼ね合い	
秋田	涌谷町	①、③、⑦ 2日間では短い		
	鷹巣町	①、③	指導マニュアル・具体的研修会	
	合川町	①、③、④		
	森吉町	①、③、④	元気がない	
	阿仁町	①、⑦ 赤ちゃんが少ない		
	雄和町	④		
	川西町	①、②		
	山形	小国町		
	白鷹町	①、③		
	朝日村			
福島	天童市	①、③		
	酒田市	①		
	寒河江市			
	河北町/HC			
	伊南村	③		
	湯川村	①、②、③	地方での研修の機会を	
	昭和村	①、②、④	他地区の状況	
	柳津町	①、②、④	研修会・指導マニュアル	
	山都町	①、④		
	会津坂下町	②		
栃木	新地町			
	塩川町	①、②、③、④		
	宇都宮市	①、④、⑥、⑦ 体験学習人数の限定、効果判定の数字的評価	指導マニュアル、学校保健との連携	
	石岡市			
	上三川町	③		
	群馬	大泉町	①、③	
		大間々町	①、④	

問題点

- ① 実施回数でできる回数が少ない
- ② 参加者が少ない
- ③ 男子の参加が少ない
- ④ 学校との連絡調整が難しい
- ⑤ ボランティアの理解が得られない
- ⑥ お母さんが他の理解が得られない
- ⑦ その他

平成6年度想春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	問題点	希望
茨城	草津町	①、③	他地区の状況・指導マニュアル・ハンドブック
	石岡市	①、③	
	下妻市	①、③	指導マニュアル、要領教諭との連携
	ひたちなか市	①、②、③、④の実施の増加をしたいが受け入れ体制が整わない	研修会、指導マニュアル
	八千代町	無	
	山方町	無	
	千代川村	③	参加性以上に運ず教本
	石下町	①、③	
	北浦町	①	学校保健との連携
	戸田市	①、②、③	
千葉	北本市	①	
	綾子市	②	希望者のみでなく生徒全員への教育機会
神奈川	藤南町	②	希望者のみでなく生徒全員への教育機会
	平塚市	⑦児童福祉課・健康課の共催事業のため目的統一の難しさ	
新潟	南足柄市		
	中条町	①、②、④、⑦指導者が少ない	研修会の開催
	魚沼市	①	
	舂田市	①、⑦家庭科教諭・生徒からの要望は多いが事務量等が課題	
	裾米町	①、③	研修会の開催
	加賀市		
	小松市	①、③、⑦実施者の目標と参加者の動機がずれ	研修会・指導マニュアル
	寺井市	①	
	志保町		
	福井	志賀町	③、④、生徒の積極性が乏しい
根上町		①、②、③	
度口町		①、②、③	
清水町		②、③、④	
松岡町		⑦学校での性教育との関連性が薄い・学校保健との運動	指導マニュアル・事例集
小浜市		①、②、③、④、⑦	看護学生とのピアカウンセリングへの発展
溝口町		③、⑦クラブ活動の枠から広げられない	
御坂町		①	
境川村		③	
八代町		①、②、③	
長野	西桂町	④	指導マニュアル
	小淵沢町	無	
山梨	大泉村	①	
	御所野町	①、⑦1日の内容として盛りだくさんすぎ、2-3回で実施したい	指導マニュアル
長野	碓氷村	⑦中1-3までの段階的展開	研修会・指導マニュアル 他での実施記録
	茶川村	無	
伊那市/伊那市	佐久市/佐久市	①、③、④	
	伊那市/伊那市	①、③、④	

問題点
①実施回数できる回数が少ない
②参加者が少ない
③男子の参加が少ない
④学校との連絡調整が難しい
⑤ボランティアの理解が得られない
⑥お母さんが他の連絡が得られない
⑦その他

平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	問題点	希望
	波田町/松本HC	①、④	学校関係者の理解促進
	松川村		
	北波多村		
	飯田市	③	
	辰野町	①、②、③、④	
	大町市		
	高麗村		学校保健との連携
岐阜			学校保健との連携
	高山市	⑦中3対象3学期はゆとりがない、授業終了後実施院だしい	指導マニュアル・事例集
	美白川村	①、②、③	
	国府町	④	
	笠原町	①	
	笠原町	②、③	
	富士市	①、④	
静岡	島田市	①、③	
	知立市	①	研修会の実施
	半田市	③	
	長島町	②	他の市町村の状況
滋賀	甲西町	②、③、⑦町内の全校で実施できない	学校保健との連携
	養正町	①、④、⑦スタッフの都合が合わない、体験学習の時間が短い	指導マニュアル
	宇治市	①、④、⑦スタッフ側の思春期の知識の不足	具体的な内容の研修会・指導マニュアル
京都	神戸市	①	学校保健との連携
兵庫	三原町	①、②、③	指導マニュアル
	西浜町	①	
	緑町	①、④	教育関係者への研修
	篠山町		
	村岡町	③、⑦ボランティアへの協力依頼	
	三木市	④	指導マニュアル
	吉川町	③	
	夢前町	①、②、④	
	安曇町	①、③、④、⑦	学校への理解を得るための働きかけ
	一宮町	①、②	
	波賀町	③、④	
	佐用町	②、③、④	
	三日月町	⑦乳幼児が少なく実施月に該当児がいない	指導マニュアル・事例集
	豊岡市	③、⑦生徒の数が増えると受け入れが困難	研修会
	竹野町		
	日高町	②	
	出石町	①、②、③	
	番付町		
	福崎町		
	滝野町	④	学校保健との運動
	上郡町	①、④、⑦学校側がその時々の方で変わる	
	中町	②、④	
	新宮町	②、③	
	南条町	②、④	体験学習についての文部省への働きかけ

問題点
①実施回数できる回数が少ない
②参加者が少ない
③男子の参加が少ない
④学校との連絡調整が難しい
⑤ボランティアの理解が得られない
⑥お母さんが他の理解が得られない
⑦その他



平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	問題点	希望
	黒田庄町		希望
	湯原町		指導マニュアル
	山崎町	①、⑦	
	小野市		
	社町	②、③	
	山梨町	①、③	指導マニュアル/関係者一同の研修会
和歌山	和歌山市	①、④、⑦対象数が多い、スタッフの確保・場所確保等の問題	
	新船川村	⑦保護婦が少ないので生徒の面倒を見られない	他地区との情報交換・体験発表等開催
	美浜町	③	研修会の実施・指導マニュアル・評価法
奈良	上牧町	①、③	
岡山	西築島村		
	川上村		
	八家村		
	矢野町	②	思春期に関する研修会の地方開催
	宍道町		
	勝央町	①、②、④	
	勝央市	①、③	研修会の開催
広島	河内町	⑦乳児検診の待ち時間のふれあいが少ないので十分でない	
	甲山町	①、③	
	世羅町	①、④	指導マニュアル・指導パンフレット
	世羅町	③	
	庄原市	②、④	
山口	周東町		
	須佐町	①、⑦授業の一環なので児童数と母子のバランスが悪い	指導マニュアル
	むつみ村		
	阿東町	①	
	大和町	①、④	
	美和町		
島根	西郷町	①、④	体験学習に関する研修会の地方開催
	玉湯町	③	
徳島	井川町		
	三好町	①、②	
香川	国分寺町	①	
	仁度町	⑦会場が狭く人でいっぱいになり、乳児の観察ができない	指導マニュアル
	綾上町		
	綾歌町	①	研修会・指導マニュアル
	琴平町	①	
	三野町		
愛媛	西郷町		
	小田町/HC		
	久万町/HC		
	保内町		
	生名村	①	
	日吉村		性教育の在り方

問題点
①実施回数できる回数が少ない
②参加者が少ない
③男子の参加が少ない、ない
④学校との連絡調整が難しい
⑤ボランティアの理解が得られない
⑥お母さんが他の理解が得られない
⑦その他

平成6年度思春期保健福祉体験学習実施内容一覧

県名	市町村名	問題点	希望
高知	安芸市/H/C		
	仁淀村/H/C		
	物部村	⑦ 対象乳幼児が少ない	性教育についての指導マニュアル
徳島	美郷村	①、④、⑦ 体験のみの受入でなく事前研修をしたい	事例集・指導マニュアル
	三加茂村	⑦ 研修対象が多いにもかかわらず、スタッフが少ない	性教育研究会・体験学習用教材
	海部町	①	実務者研究会・指導マニュアル・事例集
	井川町		
	三好町	①、②	
福岡	甘木市	①、②、③、④	学校関係者の思春期への理解促進
	糟木町		
	筑紫野市/H/C	①、③	中高生用漫画パンフ・子ども成長ビデオ
佐賀	富士町		九州地区での研究会開催
	神崎町		
	千代田町	①、④、⑦ 乳幼児検診等で小さい子にふれてほしいが時間調整ができない	
	三田川町		
	北茂安町	①、④、⑦ 小6では興味本位的なところがあった	
	鳥栖市	④	学校関係者との合同研修会
	唐津市	②、③、④	
	北方町		
	福壽町	①、②	指導マニュアル・事例集
	大町町		
	有明町		
長崎	綾原町		
熊本	藤原町	①	
	藤原町	④、⑦ 担任の理解が不足	
大分	国見町	①	
	津久喜市		
	大野町		
	日出町	①、②、④	事例集
	山香町		
	竹田市		
	安心院町	③	
	久住町	②	
	中津市	①、④	指導マニュアル
	本匠村	①、④	
宮崎	山之口町	①	
	山崎町	⑦ 学校のカリキュラムの中での時間配分の苦慮・一親世帯への配慮	
沖縄	鎌谷村	①、③、④、⑦ 保健婦業務の中での回数増加の困難性	
	北中城村		
沖縄	真野原市		
	浦添市	④	研修会・情報交換の場

問題点
① 実施回数できる回数が少ない
② 参加者が少ない
③ 男子の参加が少ない
④ 学校との連絡調整が難しい
⑤ ボランティアの理解が得られない
⑥ お母さんが他の理解が得られない
⑦ その他



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



はじめに

わが国における十代の人工妊娠中絶件数は、全体では下降を示しているものの、十代の人工妊娠中絶件数は 1983 年以降増加の傾向にあり、十代の子供たちに対する性教育・思春期保健教育の必要が求められている。

一方、いじめ等の社会問題もますます増大し、思春期時期の心身のケアも重要な課題となっている。このような現状を踏まえ、厚生省では、1984 年度(昭和 59 年度)より健全母性育成事業(思春期の子供たちへの集団指導と、電話相談等による個別指導)を都道府県事業として実施して来ている。

さらに 1992 年度(平成 3 年度)より、健全母性育成事業の実績を踏まえつつ、少子化傾向に向かう社会の中で、乳幼児と接する機会の少なくなった思春期の子供たちに、検診等の場を通じて乳幼児とふれあう機会を作り、併せて生命の尊厳や性に関する知識を与え、母性や父性の涵養を図るために、思春期保健福祉体験学習(思春期における乳幼児とのふれあい体験学習/ヤング・ペアレントフッド)事業を開始した。11 年目を迎えた 1995 年度(平成 7 年度)よりは、さらに地域に密着させて実施するため、この事業を子どもにやさしい街づくり事業の中の思春期の児童を健全に育成するための事業に移行させ、包括的な思春期事業として実施している。

思春期保健福祉体験学習事業は、厚生省母子保健課の報告によれば、実施後の 1 年を経過した平成 4 年度に 132 市町村、翌平成 5 年度には 191 市町村(前年度比 44.7%増)、平成 6 年度には 252 市町村(前年度比 31.9%)と、毎年大幅な実施増を示している。このような増加が見られる背景には、本事業が時代のニーズにそった事業であることがある。

そこで、本事業の実施状況を把握し、より効果的な事業とするため、各地域での実施状況を把握し、本事業をより効果的ならしめる方法について検討を試みた。